

事 業 計 画 書

I 令和3年度基本方針

豊田市文化振興財団は公益財団法人として、豊田市における文化及び芸術の振興、青少年の健全な育成の推進及び生涯学習の推進に関する事業を行い、もって創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現に寄与することを目的としています。

令和3年度は、当財団が掲げる「第2次公益経営戦略ビジョン（平成29年度～令和3年度）」の最終年度となり、ビジョンの総括となる多彩な事業を展開するとともに、ウイズコロナ時代の「新しい生活様式」に即した新たな事業展開や、SDGsを意識した事業展開にも取り組んでいきます。

1 文化及び芸術の振興

- (1) 令和3年度は、市制70周年記念事業「とよたアート応援プロジェクト」7事業のうち6事業を企画運営し、文化活動者の発表機会や文化芸術を見る・触れる機会を例年以上に展開します。また、「第2次公益経営戦略ビジョン」の最終年度にあたり、重点取組施策である「文化芸術にふれる機会の提供」、「次世代を担う子どもたちの豊かな感性の育成」、「市民の文化活動や交流の推進」及び「文化芸術による地域創生の推進」の実現を市民や文化団体等と連携して目指します。
- (2) 「おいでんアート体験フェア」などの市民参加型事業を通じて、ボランティアの活躍機会や次代を担う子どもが文化芸術に触れる機会を積極的に創出します。

2 青少年の健全な育成の推進

令和3年度は、引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を徹底的に実施し、ウイズコロナを基本とした事業展開を図るとともに、SDGs達成に向けて豊田市と連携した活動に取り組みます。

「第2次公益経営戦略ビジョン」にある「青少年の自主性・主体性の育成」及び「青少年の社会活動の推進」を遂行するため、青少年センターでは、若者を取り巻く環境の変化に対応した事業に取り組み、まちづくり提案やボランティア活動など、社会活動の機会を提供し、学校や学生との連携強化に努めます。また、青少年の課題である、未婚・晩婚化や教育格差解消に対応した事業も継続して実施します。

「多様な野外活動の推進」を遂行するため、総合野外センターでは、野外活動を通して、子どもたちの豊かな心と社会性を育みます。また、多様なニーズに合わせた家族向けの事業を増やすことにより、家族の絆を深めるとともに、家族間の交流を図ります。

「科学・ものづくりの機会の充実」を遂行するため、産業文化センター（とよた科学体験館）では、プラネタリウム投映事業、サイエンスショー、ミニワークショップ、こども園アウトリーチ事業をはじめ、科学及びものづくりの芽を育む事業を実施します。

3 生涯学習活動の推進と地域活動の支援

- (1) 交流館では、豊田市まちづくり基本条例に掲げる「共働によるまちづくり」を推進し、自立した地域社会の実現を目指します。

「第2次公益経営戦略ビジョン」の重点取組施策である「学び・交流・活躍の支援」、「地域社会の担い手づくり」及び「個性豊かな地域社会の実現」を推進するため、市民活動を促進し、市民の活躍を支援する地域の公益的な活動を発展させるとともに、コーディネート支援機能の強化を図ります。

- (2) 事業面では、多世代が暮らしやすい地域づくりの実現を図るため、地域住民や市民活動団体と連携して情報共有し、あらゆる世代が交流できる地域の「学びの場、交流の場、活動の場づくり」という役割を果たして、市民活躍を支援します。

これまでの事業展開に加えて、新たな視点で交流館事業を企画し、地域の実情にあった地域課題解決型の事業を展開します。このため、地域住民・活動団体・コミュニティ会議・自治区・学校・事業者等との情報共有に努め、共働して地域課題を明確化するとともに、地域に真に必要な事業展開に取り組みます。

ウイズコロナ時代の「新しい生活様式」やSDGsを意識した新しい時代の事業を推進するとともに、地域の絆の大切さを深め、地域力を引き出すため、地域と共に働く魅力ある事業を展開します。

- (3) 運営面では、地域情報（自然、歴史、文化、魅力、誇り、住民ニーズ、課題等）の収集と発信を通じて地域課題を把握し、地域の特色や実情を活かした交流館運営を目指すことを通じて「個性豊かな地域社会の実現」を図ります。

交流館運営委員会を積極的に活用するとともに、各交流館が核となり、地域と連携を深めて、幅広い世代の地域活動の輪とネットワークを広げ、開かれた交流館運営を目指します。

- (4) とよたシニアアカデミーでは、幅広いシニア世代を対象とした事業を展開し、社会や地域で活躍するための生きがいづくりや、学び、交流、体験及び情報提供の機会を提供して、市民活動の実践を促進します。

4 安全、安心を第一とした施設管理能力の維持・向上

- (1) 公共施設の管理運営を任された指定管理者として、職員研修をより一層充実し、全ての職員が利用者の安全、安心の確保を第一として、日常点検や定期巡回等を実施し、日々の改善と早期の異常発見により安全管理に努めます。
- (2) 市民の財産である公共施設を大切に守り運営するために、細かな修繕の積み重ね、施設の延命を考えた長期修繕計画の作成、長年の管理運営実績等から得られたノウハウを次世代の財団職員に継承し、施設管理能力を維持・向上させるとともに、豊田市に対して適宜的確な具申を行います。

5 自律した財団経営の推進

自主財源を確保し市民に還元するために、自主事業（公益目的事業）を充実させます。そのため、賛助会員の継続や新規加入による支援者の拡大、飲料水の自動販売機収入、文化情報誌やホームページへの広告料収入、豊田市以外からの助成金や補助金の獲得などにより、安定した自己財源を確保します。

6 令和3年度 豊田市文化振興財団 事業計画・施設利用予定集計

| 施設名 | 事業 | | 施設利用 | |
|--------------|------------|----------------|---------------|----------------|
| | 件数 | 参加者数 | 件数 | 利用者数 |
| 文化事業課 | 41 | 47,680 | — | — |
| 市民文化会館 | 13 | 15,980 | 985 | 120,300 |
| 市民ギャラリー | 文化事業課と連携 | | 300 | 22,000 |
| 視聴覚ライブラリー | 11 | 3,028 | 2,300 | 60,000 |
| コンサートホール・能楽堂 | 46 | 34,869 | 724 | 86,500 |
| 歌舞伎伝承館 | 12 | 1,000 | — | 15,000 |
| 青少年センター | 22 | 27,730 | 7,200 | 104,000 |
| 総合野外センター | 22 | 10,468 | 590 | 55,000 |
| 産業文化センター | 28 | 45,588 | 4,250 | 244,000 |
| 内 とよた科学体験館 | 26 | 45,038 | 710 | 106,000 |
| 内 産業文化センター | 1 | 150 | 3,330 | 130,000 |
| 内 喜楽亭 | 1 | 400 | 210 | 8,000 |
| とよたシニアアカデミー | 3 | 296 | — | — |
| 教職員会館 | — | — | 2,800 | 50,000 |
| 事務所 計 | 198 | 186,639 | 19,149 | 756,800 |

| | | | | |
|--------------|------------|----------------|---------------|------------------|
| 交流館 | 272 | 27,630 | 83,000 | 2,524,600 |
| 交流館祭・ふれあいまつり | 28 | 150,000 | — | — |
| 体育施設等 | — | — | 9,800 | 190,500 |
| 交流館 計 | 300 | 177,630 | 92,800 | 2,715,100 |

| | | | | |
|------------|------------|----------------|----------------|------------------|
| 合 計 | 498 | 364,269 | 111,949 | 3,471,900 |
|------------|------------|----------------|----------------|------------------|

| | | |
|--------------------|-----------------|-------------------|
| 事業及び施設利用 合計 | 112,447件 | 3,836,169人 |
|--------------------|-----------------|-------------------|

II 令和3年度事業計画

1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業 (定款第4条第1号事業)

音楽専門ホールを始めとする文化施設等を活用し、文化・芸術の振興を図るため、舞台芸術を中心とした自主公演や、芸術分野（絵画、書、写真、工芸等）における作品の展示会を実施することで、市民の方々に文化・芸術に直接触れる機会と場を提供し、質の高い文化・芸術の創造と発信、普及を図ります。

文化・芸術に触れる機会を提供する事業

事業数 63事業

- 山本富章氏及び曾剣雄氏の豊田芸術選奨受賞記念展（文化事業課）
とよたこども創造劇場（文化事業課）
農村舞台アートプロジェクト2021（文化事業課、市民文化会館）
劇団四季ファミリーミュージカル（市民文化会館）
スターダスト☆レビュー コンサート（市民文化会館）
とよた寄席（市民文化会館）
ロビー展示（視聴覚ライブラリー）
映画塾（視聴覚ライブラリー）
ＮＨＫ交響楽団（コンサートホール・能楽堂）
ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団（コンサートホール・能楽堂）
納涼能、狂言づくし（コンサートホール・能楽堂）
小中学校等アウトリーチ事業
(文化事業課、市民文化会館、コンサートホール・能楽堂) ほか

2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業 (定款第4条第2号事業)

文化・芸術に関する分野の人材を育成するため、受講者や参加者を募り、講座、体験活動及び競技会を通して、文化・芸術に関する知識・技能の習得を図る事業を実施します。

(1) 文化・芸術に関する専門知識・技能の習得を目的とした講座を行う事業

事業数 17事業

- とよた市民アートプロジェクト（文化事業課）
歌舞伎伝承館歌舞伎事業（文化事業課）
舞台芸術人材育成活用・創造事業 とよた演劇ファクトリー
(文化事業課、市民文化会館)
こども食堂にアーティストを！（市民文化会館）
舞台お困りごと相談窓口（市民文化会館）

ムービーづくりに挑戦（視聴覚ライブラリー）
大人のためのクラシック講座（コンサートホール・能楽堂）
能狂言が見たくなる講座（コンサートホール・能楽堂）ほか

(2) 文化・芸術の様々な技能の習得を目標とした体験活動を行う事業

事業数 6事業

おいでんアート体験フェア（文化事業課）
文化活動者派遣事業【アウトリーチ事業】（文化事業課、市民文化会館）
オルガン演奏体験講座（コンサートホール・能楽堂）
能楽入門講座（コンサートホール・能楽堂）ほか

(3) 文化・芸術に関する技術・技能の習得を目的とした競技会を行う事業

事業数 3事業

全日本かるた選手権大会（文化事業課）
とよた将棋フェスタ（文化事業課）
とよた囲碁まつり（文化事業課）

3 文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業（定款第4条第3号事業）

地域住民の主体的、創造的な文化・芸術活動を支援・奨励するため、文化・芸術の振興に功績のあった個人や団体を表彰します。また、コンクールを実施して個々の文化活動の促進を図り、様々な文化団体等への助成を行うことによって団体の活動の活性化を図ります。

(1) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため表彰を行う事業

事業数 1事業

豊田市文化振興財団大会（文化事業課）

(2) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するためコンクールを行う事業

事業数 3事業

市民短歌大会、市民俳句会秋季大会、とよた連句まつり（文化事業課）

(3) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため助成を行う事業

事業数 3事業

とよたデカスプロジェクト（文化事業課）
市民文化活動助成事業（文化事業課）
イルミネーションストーリー in とよた（文化事業課）

4 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業（定款第4条第4号事業）

地域文化に係る調査・資料収集を行い、その情報を広く市民の方々に提供し、もって地域文化の保存、伝承及び普及を図ります。

(1) 地域文化の保存、伝承及び普及を図るために調査及び資料収集を行う事業

事業数 1事業

とよた定点観測（視聴覚ライブラリー）

(2) 地域文化の保存、伝承及び普及を図るために情報の提供を行う事業

事業数 4事業

C A T V 文化情報番組制作「豊田文化アワー」（文化事業課）

動画配信事業「文化チャンネル」（文化事業課）

文化情報誌「カレント」発行（文化事業課）

出張映画会（視聴覚ライブラリー）

5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業（定款第4条第5号事業）

子どもたちを取り巻く社会環境が大きく変化する中、青少年の健全な育成を図るためにには、家庭、学校及び地域社会が連携を密にし、子どもたちの自立と社会参加を促す努力を重ねることが求められています。青少年育成施設等を活用して青少年の健やかな成長を育むため、様々な体験活動を実施し、あわせて自立支援・相談体制を強化し、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供します。

青少年の健全育成を図るために機会の提供を行う事業

事業数 68事業

婚活支援事業、YouTube 活用事業、20歳のつどい、高校・大学連携事業、

若者ボランティアバンク、若者・外国人未来応援事業他（青少年センター）

六所山で泊まろう、たっぷり六所山、親子自然体験塾、大学連携事業、キッズキャンプ実行委員会、指導者研修会他（総合野外センター）

小中学校等の野外活動における直接指導（総合野外センター）

プラネタリウムコンサート、天文セミナー、サイエンススクール、学習指導要領発展事業、JOY!JOY!こどもクリマフェスタ他（産業文化センター）

6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業

（定款第4条第6号事業）

青少年の健やかな成長を育むため、豊田市青少年音楽3団体、子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの青少年団体の運営を側面的に支援し活動の活性化をサポートします。

(1) 音楽活動を通じて青少年の情操教育を図る事業

豊田市青少年音楽活動実施事業

事業数 4事業

演奏活動を通して青少年の豊かな情操を養うとともに、定期演奏会、イベント出演などを通して社会参加を果たすことで、豊田市の青少年の音楽活動の中心となり、音楽文化の向上に寄与します。

　　豊田市少年少女合唱団運営（文化事業課）

　　豊田市ジュニアマーチングバンド運営（文化事業課）

　　豊田市ジュニアオーケストラ運営（コンサートホール・能楽堂）

　　青少年音楽3団体ジョイントコンサート（文化事業課、コンサートホール）

(2) 青少年団体の育成支援を行う事業

事業数 3事業

　　豊田市青少年団体傷害互助会事業（青少年センター）

　　レクリエーション団体指導者派遣（青少年センター）

　　子ども会事務支援（青少年センター）

7 生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業

(定款第4条第7号事業)

生涯学習施設を活用して、豊かな生涯学習社会を実現するため、幅広い年代の市民の高度で多様な学習要求や現代的課題（健康、環境、子育て、地域課題等）に対応した講座・セミナーを開催し、市民自らが主体的に関わることができる生涯学習活動の機会と場を提供します。

市民に生涯学習の機会を提供する事業

ア 家庭教育事業、子ども・高齢者向け事業、環境・防災・防犯事業、ボランティア養成事業等（交流館）

事業数 272事業

市民一人ひとりが自分らしく充実した社会生活を営むため、生涯にわたり、いつでもどこでも自由に学び活動できる機会を提供します。また、地域活動の拠点、地域交流の場として、地域住民がお互いにつながりを持ちながら、地域のために自らが持つ力を発揮し合う場を提供します。

特に地域住民の交流機会をコーディネートし、さらに地域の特徴を生かしながら、地域の人材をつなげ、市民同士の成長を促進し、地域活動の輪を育てる取組や新たな利用者の開拓を目指した取組を進めます。

これまで交流館を利用していなかった企業等の事業者や市民団体を含め、多様な主体による新しい事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会を創出するとともに、各交流館の特色や重点的に取り組んでいる事業が明確になるよう、メリハリのある事業展開を行います。

また、事業企画の段階から市民の参画を取り入れ、事業に市民自身が能動的に関わる機会を積極的に作ります。

イ とよたシニアアカデミー

事業数 3事業

とよたシニアアカデミー通年コース（環境園芸学科、健康増進学科、文化工芸学科）、専門コース、はじめの一歩講座（とよたシニアアカデミー）

8 公益目的の推進に資する事業（定款第5条事業）

豊田市では地域住民の主体的運営によるコミュニティ会議が中学校区を単位として組織され、その事務局業務は、中学校区ごとに設置されている交流館の指定管理者である当財団が担っています。地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談、助言その他必要な支援を交流館が行います。

(1) 地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談・助言、その他必要な支援を行う事業

地区コミュニティ会議事務局（交流館）

事業数 28事業

地域住民が主体となって、住みよい地域社会の建設に向けた様々な活動を進める地区コミュニティ会議の事務局として、組織運営等に関する事務を行い、コミュニティ会議を側面から支援します。

地区コミュニティ活動をきっかけに、その後も地域の中で活動に関わる人材が増え、多様な主体が楽しみながら、まちづくりに関わる環境づくりを援助します。

(2) 指定管理者として管理運営を受託した施設等を公益目的事業以外に貸与する事業

各指定管理施設の管理運営

施設数 53施設

関係法令・条例等を遵守しつつ、市民の利益を第一優先に考え柔軟で弾力的な施設運営を推進します。また、公の財産である公共施設を市民が安全・安心で快適にいつまでも利用できるよう、長期的視野に立った修繕計画や改修要望を豊田市に具申するとともに、きめ細かな施設運営を推進し、豊田市や市民の立場に立った、公平・公正な施設管理を推進します。

(3) 飲料水の販売に関する事業

自動販売機等による飲料水の販売

事業数 1事業

市民サービスの一環として、当財団が管理運営している市民文化会館、総合野外センター、産業文化センター、青少年センター、視聴覚ライブラリー、教職員会館及び28の交流館において飲料水を販売し、利用者の利便性の向上を図るとともに、その収益を公益目的事業推進のために役立てます。

9 会議

(1) 評議員会

| 名 称 | 期日 | 会 場 | 内 容 |
|--------------|----|---|--|
| 6月定時 評議員会 | 6月 | 会場未定 (市民文化会館 改修に伴う工事 休館中のため、 以下同じ。) | 令和2年度事業報告及び決算について 公益財団法人豊田市文化振興財団評議員の選任について 公益財団法人豊田市文化振興財団役員の選任について |

(2) 理事会

| 名 称 | 期日 | 会 場 | 内 容 |
|--------------|-----|--------|---|
| 5月定時 理事会 | 5月 | 会場未定 | 令和2年度事業報告及び決算について 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について ほか |
| 12月臨時 理事会 | 12月 | 市民文化会館 | 令和3年度補正予算について ほか |
| 3月定時 理事会 | 3月 | 会議室等 | 令和4年度事業計画及び収支予算について ほか |

(3) 監事会

| 名 称 | 期日 | 会 場 | 内 容 |
|-----|----|------|---------------|
| 監事会 | 5月 | 会場未定 | 令和2年度業務及び会計監査 |

(4) 表彰審査会

| 名 称 | 期日 | 会 場 | 内 容 |
|-------|----|---------------|-----------------------------|
| 表彰審査会 | 3月 | 市民文化会館 会議室 | 令和4年度文化表彰・青少年表彰・特別表彰の選考について |

(5) 文化振興委員会

| 名 称 | 期日 | 会 場 | 内 容 |
|----------------|----|---------------|--|
| 第1回 文化振興委員会 | 5月 | 会場未定 | 令和2年度事業報告について 令和3年度事業計画について 令和3年度モニタリング事業について ほか |
| 第2回 文化振興委員会 | 9月 | | 令和3年度モニタリング事業の評価について 令和4年度事業計画について ほか |
| 第3回 文化振興委員会 | 2月 | 市民文化会館 会議室 | 令和3年度モニタリング事業の評価について 令和4年度事業計画について ほか |

(6) 青少年育成委員会

| 名 称 | 期日 | 会 場 | 内 容 |
|---------------------|----|----------------|---|
| 第1回 青少年育成 委員会 | 5月 | 青少年センター 会議室 | 令和2年度事業報告について 令和3年度事業計画について 令和3年度モニタリング事業について ほか |
| 第2回 青少年育成 委員会 | 9月 | | 令和3年度モニタリング事業の評価について 令和4年度事業計画について ほか |
| 第3回 青少年育成 委員会 | 2月 | | 令和3年度モニタリング事業の評価について 令和4年度事業計画について 令和4年度モニタリング事業について ほか |

(7) コンサートホール・能楽堂企画運営委員会

| 名 称 | 期日 | 会 場 | 内 容 |
|----------------|----|------------------------|--------------------------------------|
| 第1回 企画運営委員会 | 7月 | コンサート ホール 多目的ルーム | 令和4年度基本方針について 令和4年度事業計画について ほか |
| 第2回 企画運営委員会 | 9月 | | 令和4年度事業計画について ほか |
| 第3回 企画運営委員会 | 3月 | | 令和3年度事業報告・総括について 令和4年度事業計画について ほか |

III 令和3年度事業計画の附属明細書

1 文化事業課

文化活動のコーディネーターとして、多様なニーズやライフスタイルを大切に受け止め、市民や文化団体又はアーティストや各種団体などとの連携と共に、子どもから高齢者まで全ての世代が輝き、活躍するまち、また人や地域などが文化でつながるまちづくりの実現を目指し、文化事業を実施します。

(1) 事業

「文化芸術にふれる機会を提供する事業」、「次世代を担う子どもたちの豊かな感性を育成する事業」、「市民の文化活動や交流を推進する事業」、「文化芸術による地域創生を推進する事業」の4つを重点施策として文化事業を推進します。

市民主体のアートイベントを開催し、文化活動者の人材育成・発掘や関心層のすそ野拡大をめざす「とよた市民アートプロジェクト」やアートの魅力と情報発信を図る「とよたデカスプロジェクト」を新たに展開します。

また、「豊田市少年少女合唱団」、「豊田市ジュニアマーチングバンド」の運営と、学校への「文化活動者派遣事業」は、子どもたちの感性を育成する事業として発展継続します。

(2) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

| 事 業 名 | 期 日 | 人 数 | 内 容 | 事 業 区 分 |
|-----------------|-----|--------|---|---------------|
| 山本富章豊田芸術選奨受賞記念展 | 6月 | 2,000人 | 豊田芸術選奨受賞者の芸術を広く鑑賞いただく作品展を開催する。 | 博物館等の展示 自主 |
| 県文連芸能大会 | 9月 | 出演10人 | 西三河地区の文化協会と合同で舞台芸能祭を開催し、市内の愛好者の親睦と活動の活性化を図る。 | 自主公演 自主 |
| 県文連美術展 | 9月 | 出品10人 | 県内の文化協会と合同で美術展を開催し、市内における新人の発掘と愛好者の活動の活性化を図る。 | 博物館等の展示 自主 |

| | | | | | |
|--------------------------|--------|------------------------|---|---------|----|
| 農村舞台アートプロジェクト2021 | 10月 | 2, 500人 | 農村舞台を会場として、アート展を開催し、農村舞台の可能性を創造するとともに、地域の活性化を図る（市民文化会館と連携）。 | 博物館等の展示 | 自主 |
| 曾剣雄豊田芸術選奨受賞記念展 (延期開催) | 11月 | 2, 000人 | 平成30年度豊田芸術選奨受賞者の芸術を広く鑑賞いただく作品展を開催する。 | 博物館等の展示 | 自主 |
| とよた演劇祭 | 11月 | 300人 | 演劇アカデミー及び演劇ファクトリー修了生を中心に市民が運営する演劇祭を開催する。 | 自主公演 | 自主 |
| 市民音楽祭2021 | 12月 | 1, 200人 | 市民による参加型のジャンルを問わない音楽祭を開催する。 | 自主公演 | 自主 |
| 第32回歳末チャリティー作品展 | 12月 | 500人 | 文化団体から提供されたアート作品を廉価で販売し、その収益を福祉関係へ寄附する。 | 博物館等の展示 | 自主 |
| 市民ギャラリー展 | 5月～6月 | 1, 000人 | 文化団体による作品展示を奨励し、ギャラリーの活性化を図る作品展を開催する。 | 博物館等の展示 | 共催 |
| とよたこども創造劇場 | 5月～11月 | 参加者延べ2, 000人 公演600人 | 表現力を培う演劇により青少年の健全育成を図るとともに、子どもによる演劇公演を開催する。 | 自主公演 | 共催 |
| 豊田国際紙フォーラム (延期開催) | 9月～10月 | 3, 000人 | 文化創造のまちづくりへの寄与と、小原和紙の内外への発信と多様化の促進事業に協力する（実行委員会に参画）。 | 博物館等の展示 | 共催 |
| 第37回ジュニアプラスコンサート | 11月 | 1, 000人 | 小学校吹奏楽の演奏会を開催する。 | 自主公演 | 共催 |
| 吹奏楽フェスティバル2021 | 12月 | 1, 200人 | 豊田加茂吹奏楽連盟による中学校と高校吹奏楽の演奏会を開催する。 | 自主公演 | 共催 |

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

| 事業名 | 期日 | 人数 | 内容 | 事業区分 |
|-----------------------------|--------|---------------------------|---|--------------------------|
| 第60回全日本かるた選手権大会 | 4月 | 150人 | 名人戦・選抜大会と並ぶ全国三大競技かるた大会を、全日本かるた協会と共に開催する。 | 競技会 自主 |
| こども茶華道教室 | 6月～11月 | 参加者延べ 180人 | 小・中学生を対象に茶道・華道の基本を学ぶ機会を提供する。 | 講座、 セミナー、 育成 自主 |
| 文化活動者派遣事業 (アウトリーチ事業) | 通年 | 70校 5,000人 | 小中学校等へ出向き、文化活動者のワークショップを行い、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供する。学校教育の総合学習に寄与する(市民文化会館と連携)。 | 体験活動 等 共催 |
| とよた市民アートプロジェクト | 通年 | 5,000人 | アートイベントを市民主導で作り上げることをきっかけにして、市民が積極的かつ継続的に文化芸術活動に関わることで、文化を創造し楽しむ風土を作るとともに、文化芸術を通じてまちづくりに参加する仕組みづくりと企画する側の人材育成を図る。 | 講座、 セミナー、 育成 共催 |
| 舞台芸術人材育成活用・創造事業 とよた演劇ファクトリー | 5月～2月 | 参加者延べ 1,200人 公演500人 | 演劇人の養成及び演出、プロデューサー、広報など幅広い人材を育成する講座と公演を開催する(市民文化会館と連携)。 | 講座、 セミナー、 育成 共催 |
| 第53回市民民踊講習会 | 6月 | 1,200人 | 地域や職域で開催する盆踊り大会のため新作等を取り入れた踊りの講習会を開催する。 | 講座、 セミナー、 育成 共催 |
| とよた将棋フェスタ | 6月 | 100人 | 子どもによる将棋対局や指導将棋など親子ふれあいの機会提供と将棋の普及を図る機会を提供する。 | 競技会 共催 |
| 秋季市民茶会 | 11月 | 1,000人 | 市民が気軽に茶の湯に親しむ茶会を開催する。 | 体験活動 等 共催 |
| 第42回とよた囲碁まつり | 2月 | 200人 | クラス別の囲碁対局やプロ棋士の指導碁を通じて市民の交流を図る機会を提供する。 | 競技会 共催 |

| | | | | | |
|--------------|----|--------------|---|-------|----|
| おいでんアート体験フェア | 2月 | 延べ 6,000人 | 文化芸術を気軽に体験することで、子どもたちの育成と文化の担い手づくり、生涯活躍できる新たな文化活動のきっかけ作り事業。 | 体験活動等 | 共催 |
|--------------|----|--------------|---|-------|----|

【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】

| 事業名 | 期日 | 人数 | 内容 | 事業区分 |
|----------------------|-------|----------------|---|-------------|
| 市民文化活動助成事業 | 通年 | 12事業 | 文化団体や市民の活動を様々な角度からサポートし、文化事業の活性化を推進する。 | 助成(応募型) 自主 |
| 令和3年度豊田市文化振興財団大会 | 11月 | 400人 | 財団の基本方針を内外に示すとともに、地域の文化振興や青少年健全育成に業績を挙げた功労者を表彰する。 | 表彰、コンクール 自主 |
| 市民短歌大会 | 11月 | 50人 | 公募による短歌大会を開催する。 | 表彰、コンクール 自主 |
| 市民俳句会秋季大会 | 11月 | 50人 | 公募による俳句大会を開催する。 | 表彰、コンクール 自主 |
| とよた連句まつり | 11月 | 40人 | 公募による連句大会を開催する。 | 表彰、コンクール 自主 |
| イルミネーションストーリー in とよた | 11~1月 | 一 | 快適な都市空間を創出し、市街地の活性化を図る文化イベントへの支援を行う。 | 助成 自主 |
| 【新規】とよたデカスプロジェクト | 通年 | 15事業 5,000人 | アート事業企画案を募集し、賞金の交付や広報によって取組を支援する。 | 助成(応募型) 共催 |

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

| 事業名 | 期日 | 人数 | 内容 | 事業区分 |
|---------------------------|----|------|--|------------|
| C A T V 文化情報番組制作「豊田文化アワー」 | 通年 | 月1番組 | 地域文化を市民サイドから考える文化情報番組を制作、ひまわりネットワークで放映し情報の提供を行う。 | 調査、資料収集 自主 |

| | | | | | |
|-----------------------------|----|-----------------|---|---------|----|
| 【新規】 動画配信事業 「文化チャンネル」 | 通年 | 年3番組 | You Tubeによる動画配信サービスにより市内の文化情報、文化活動者情報を提供する。 | 調査、資料収集 | 自主 |
| 文化情報誌 「カレント」発行 | 季刊 | 季刊発行 各2,500部 | 市内で開催されるあらゆる文化情報を網羅した情報誌を発行し、情報の提供を行う。 | 調査、資料収集 | 自主 |

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

| 事 業 名 | 期 日 | 人 数 | 内 容 | 事業区分 |
|-------------------------------------|-----|-------------------------------|--|-------------|
| 豊田おいでんまつり オープニングパレード | 7月 | 80人 | 豊田おいでんまつりのオープニングイベントとして、ジュニアマーチングバンドのパフォーマンスを披露する。 | 体験活動等 自主 |
| 豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市少年少女合唱団運営 | 通年 | 団員数 130人 定期公演 1,000人 | 定期演奏会、こどもコーラス・フェスティバルのほか、各種イベント出演などの活動を行う。 | 体験活動等 受託 |
| 豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市ジュニアマーチングバンド運営 | 通年 | 団員数 80人 定期公演 1,500人 | 定期演奏会、マーチング愛知県大会のほか、各種イベント出演などの活動を行う。 | 体験活動等 受託 |
| 【新規】 青少年音楽3団体ジョイントコンサート | 2月 | 1,500人 | ジュニアオーケストラ、ジュニアマーチングバンド、少年少女合唱団の3団体ジョイントコンサートを開催する（コンサートホールと連携）。 | 自主公演 受託 |

【その他事業】

| 事 業 名 | 期 日 | 人 数 | 内 容 | 事業区分 |
|-------------|-----|-----|-------------------------------------|---------|
| 市民文化活動支援 | 通年 | — | 市民の文化活動に対する後援事務、文化団体の公演へのPR補助などを行う。 | — 自主 |
| 豊田文化団体協議会運営 | 通年 | — | 市民が参画する協議会の運営事務や定期的な役員会、委員会を開催支援する。 | — 自主 |

| | | | | | |
|--------------------|-------|-----|---|---|----|
| 音楽練習場運営事業 | 通年 | 7団体 | 音楽団体の育成と音楽練習場の運営を行う。 | - | 自主 |
| 西三文協連絡協議会 県文連総会 | 4月・5月 | — | 各団体が主導する美術展等の開催に豊田市民が参画できるよう情報収集と開催支援事務を行う。 | - | 自主 |

合 計

| | | | |
|-----------|------|----------|--|
| 事 業 総 合 計 | 41事業 | 47, 680人 | |
|-----------|------|----------|--|

2 市民文化会館（市民ギャラリーを含む）

豊田市の文化芸術の拠点施設の一つとして、にぎわいを創出し、文化によるまちづくりに貢献します。また新型コロナウイルス感染拡大状況を注視し、市民の安全を最優先に考え、コロナ禍における公共ホールのあり方を発信していきます。

そして、感染拡大状況や予防対策を考慮しながらアフターコロナを見据え、市民が気軽に文化芸術に触れたり、心豊かな市民生活が送れるよう、文化芸術の鑑賞機会提供や、市民の主体的な文化芸術活動を支援するとともに、当館のサービスが届きにくい市民へリーチしていきます。

さらに、令和3年3月から10月まで市が行う大改修工事を支援することで、「安全」・「安心」・「快適」な施設づくりに注力します。

(1) 事業

ホール施設の特色を生かして、音楽・演劇・芸能・講演などの優れた文化芸術の鑑賞事業を開催することにより、あらゆる人が文化芸術の良さを感じる機会を提供します。また、文化芸術を通じて地域課題に取り組み、市民や行政に信頼される事業を提供します。

今年度は、子どもや家族向けに「劇団四季ファミリーミュージカル」、中高年向けに「スターダスト☆レビューコンサート」、大改修工事期間中に気軽に屋外で映画を楽しむ「お外で映画会」など幅広い年齢層を対象とした鑑賞事業と、昨年に引き続き「あしながおじさんプロジェクト」など地域課題に取り組む事業を開催します。

(2) 施設運営

市民の主体的な利用に対しては、公平公正な運営基準の下、市民目線の心のこもったおもてなし対応と支援を行うとともに、利用者の意見・要望の把握に努め、より一層親しまれる施設となるよう努力します。

また、「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供においては、令和3年3月からの大改修工事を支援するとともに、職員の意識・能力・専門性を高め、日常的な設備点検により異常な兆候の早期発見、早期処置につなげ、修繕にかかる経費の縮減と施設の長寿命化を促進し、施設の老朽化による利用者への影響が極力及ばないように努力します。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

| 事 業 名 | 期 日 | 人 数 | 内 容 | 事業区分 |
|------------------------------|--------------|----------------|---|---------------|
| 【館内レストラン活性化事業】グッドアフタヌーンコンサート | 11～3月 年3回 | 90人 (30人/回) | 財団表彰を受けた市内演奏家やコンサートホール登録アーティスト等を中心に、文化会館内レストランに迎えて、ワンオーダー制の演奏会を開催し、気軽に施設へ来館する機会を提供する。 | 自主公演 自主 |
| 【顧客開拓事業】お外で映画会 | 6～8月 | 300人 | 工事休館時の事業として、市民広場で野外映画を上映する。 ワンコインシネマ俱楽部の代替事業（視聴覚ライブラリーと連携） | 自主公演 自主 |
| 【地域活性化事業】農村舞台アートプロジェクト | 10月 | 2,500人 | 農村舞台を会場として、アート展を開催し、農村舞台の可能性を創造するとともに、地域の活性化を図る（文化事業課と連携）。 | 博物館等の展示 自主 |
| 【コラボ事業】花咲か“笑”タイムズジョイン 水谷千重子 | 10月30日 | 1,500人 | 大改修工事後のリニューアル記念事業としてCBCテレビ「花咲かタイムズ」メンバーによるコンサートを行い、リニューアルを市民と祝うイベントとする（CBCテレビ事業部と共に）。 | 主催公演 自主 |
| 【コラボ事業】ファミリー向けのエデュテインメントショー | 12月25日 | 1,500人 | ファミリー向けエデュテインメントショーを開催し、親子で舞台芸術に親しみ、家族間のコミュニケーションを促進する機会を提供する（中京テレビ事業部と共に）。 | 主催公演 自主 |
| 【一般向け鑑賞事業】スターダスト☆レビューコンサート | 1月8日 | 1,600人 | デビュー35周年を迎えた人気バンドのコンサート。普段来場しない40～60代の方達を呼び込むことで当館に親近感を感じ、肯定的に捉える市民が増えることをねらいに開催する。 | 主催公演 自主 |
| 【こども向け事業】劇団四季ファミリー ミュージカル | 1月26日 | 1,300人 | “仲間の大切さ”や“生命の尊さ”、“勇気を持つ心”など、作品に込められたメッセージを家族で楽しみ、学び、絆を深める。 | 主催公演 自主 |
| 【芸能事業】とよた寄席 | 2月23日 | 400人 | 人気落語家による落語会。市内の落語愛好団体と共に開催する。難聴者用ヒアリンググループを導入し、耳の不自由な方も聴きやすい環境を提供する。 | 主催公演 自主 |

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

| 事 業 名 | 期 日 | 人 数 | 内 容 | 事業区分 |
|--------------------------------------|---------------|---------------------------|--|------------------|
| 【鑑賞機会創出事業】 とよた☆あしなが おじさんプロジェクト | 通年 | 一 | 企業・団体・個人の協力の下、当館事業の公演チケットを市内の親子にプレゼントし、音楽や伝統芸能の鑑賞機会を提供する。 | 講座、セミナー、育成 自主 |
| 【体験機会創出事業】 こども食堂に アーティストを | 年 6回 | 60人 (10人/6回) | こどもを地域で見守り、地域で育てる活動の一環として、文化資本を受け渡すために、文化芸術のワークショップや演奏、演技の鑑賞機会を提供する。 | 講座、セミナー、育成 自主 |
| 【施設利用推進事業】 舞台お困りごと相談 窓口 | 10~3月 年 6回 | 30人 (5人/回) | 利用促進を目的に、舞台利用や発表会等の開催に関するお困りごと相談窓口を開催する。 | 講座、セミナー、育成 自主 |
| 【舞台芸術人材育成・創造事業】 とよた演劇ファクトリー | 5月~2月 | 参加者延べ 1,200人 公演500人 | 演劇人の養成及び演出、プロデューサー、広報など幅広い人材を育成する講座と公演を開催する(文化事業課と連携)。 | 講座、セミナー、育成 共催 |
| 【学校アウトリーチ事業】 文化活動者派遣事業 | 通年 | 70校 5,000人 | 文化芸術に関するアウトリーチ事業として、市内小中学校等へ文化活動者のワークショップを出前し、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供する。学校教育の総合学習に協力するとともに、文化芸術活動のファシリテーターを養成する(文化事業課と連携)。 | 体験活動等 共催 |

合 計

| | | | |
|-----------|------|---------|--|
| 事 業 総 合 計 | 13事業 | 15,980人 | |
|-----------|------|---------|--|

(4) 利用予定

市民文化会館

| 施設名 | 件数 | 人数 | 利用内容 |
|------------|-----|---------|---------------|
| 大ホール | 90 | 56,000 | 演奏会・講演会・研究大会等 |
| 小ホール | 100 | 20,000 | ピアノ発表会・講演会等 |
| 展示室A | 80 | 17,000 | 絵画・彫塑・書道・花展等 |
| 展示室B | 80 | 10,000 | " |
| リハーサル室・練習室 | 370 | 11,000 | 音楽・舞踊等各種リハーサル |
| 会議室・和室 | 265 | 6,300 | 茶華道・会議等 |
| 計 | 985 | 120,300 | |

市民ギャラリー

| 施設名 | 件数 | 人数 | 利用内容 |
|----------|-----|--------|--------------|
| 展示室A・B・C | 300 | 22,000 | 絵画・彫塑・書道・花展等 |

総合計

| | | | |
|-----|-------|---------|--|
| 総合計 | 1,285 | 142,300 | |
|-----|-------|---------|--|

3 視聴覚ライブラリー

主に映像に関する市民の文化・芸術活動を支援する施設として、その役割を果たします。講座などの開催を通じた映像文化への関心の向上、市民自らが取得した映像技術を生かした活動の活性化や、地域文化に関する調査及び情報の収集・発信に関する事業の展開を図ります。

(1) 事業

昨年度、地域の文化を担った先達の思想や業績などを映像により記録した豊田の文化証言記録『豊田市牛地町「円通山小馬寺」』、過去に自主制作した「とよたの人物記」や「とよたのむかしばなし」などの活用を図り、郷土文化に触れる機会を提供します。また、各種講座などを通して、映像ボランティアの育成にも力を注ぎます。

「夏休みふあみりー映画祭」、「らいぶらりーたより」、「ホームページ」などの事業の展開により、市民を始め、学校教育現場、生涯学習分野（交流館・子ども会等）へ広く、映像媒体による地域文化情報を発信することに努めます。

(2) 施設運営

視聴覚教材、機材の貸出と貸館の業務だけでなく、利用上の相談、利用指導など、きめ細かな市民サービスに努めます。また、市民の文化活動を推進するため、利用者の皆様が、快適で安全、安心に利用していただけるよう、常に良好な状態を維持するとともに、市民の皆様により親しまれるよう、市民ニーズに沿ったサービスの提供と利用促進を目指します。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

| 事 業 名 | 期 日 | 人 数 | 内 容 | | 事業区分 |
|-------|-----|--------|--|---------|------|
| ロビー展示 | 通年 | 2,000人 | 利用者の活動内容を紹介し、作品等を展示する。 | 博物館等の展示 | 自主 |
| 映画塾 | 年9回 | 270人 | 映画のレクチャーを通じて人生の喜びや悲しみを知り、感動を得る教養講座を開催する。 | 自主公演 | 自主 |

| | | | | | |
|----------------|------|---------------|--|------|----|
| 【新規】 お外で映画会 | 6～8月 | 300人 | 文化会館休館時の事業として、市民広場で野外映画を上映する。 ワンコインシネマ俱楽部の代替事業(文化会館と連携)。 | 自主公演 | 自主 |
| 夏休みふあみりー映画祭 | 8月 | 80人 (2回上映) | ライブラリーの所有する地域文化などをテーマとした作品を人気アニメ映画と同時上映し、より多くの市民に周知する映画祭を開催する。 | 自主公演 | 受託 |

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

| 事 業 名 | 期 日 | 人 数 | 内 容 | 事業区分 |
|-----------------------|-----|-----|---|------------------|
| 映像による郷土学習 アウトリーチ事業 | 通年 | 80人 | 交流館など他施設と連携し、自主制作番組を活用して地域文化情報の提供をアウトリーチ形式で行う。 | 講座、セミナー、育成 自主 |
| 利用団体交流会 | 通年 | 20人 | 利用団体に当施設の活用方法について学んでいただくとともに、他グループとの交流を図る機会を提供する。 | 講座、セミナー、育成 自主 |
| ムービーづくりに挑戦 | 年2回 | 18人 | 撮影・編集を通してビデオ制作を学ぶ講座を開催する。 | 講座、セミナー、育成 受託 |
| ビデオ塾入門講座 | 年1回 | 60人 | 映像制作の専門家を講師に迎え、シナリオや映像構成等のワークショップを開催する。 | 講座、セミナー、育成 受託 |

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

| 事 業 名 | 期 日 | 人 数 | 内 容 | 事業区分 |
|-----------------|-----|------|--|---------------|
| とよた定点観測 | 通年 | 一 | 4月1日に定められた場所でのビデオ撮影や、年間を通して定められた場所で写真撮影を行い、豊田市の変遷を記録する。 | 調査、資料収集 自主 |
| 出張映画会 | 通年 | 200人 | 豊田市が自主制作した作品など地域の歴史にスポットを当て、高齢者を対象としてその時代の豊田市の様子や懐かしさを演出し上映する。 | 調査、資料収集 受託 |
| らいぶらりーたより 発行 | 年4回 | 一 | ライブラリーの情報として、年4回たよりを発行し利用の促進を図る。 | 調査、資料収集 受託 |

合計

| | | | |
|-------|------|--------|--|
| 事業総合計 | 11事業 | 3,028人 | |
|-------|------|--------|--|

(4) 利用予定

| 施設名 | 件数 | 人数 | 利用内容 |
|-----------|-------|--------|-----------------|
| 教材・機材貸出 | 300 | 10,000 | プロジェクター・DVD等貸出し |
| 集会室・研修室 等 | 2,000 | 50,000 | 会議・研修会・講演会等 |
| 計 | 2,300 | 60,000 | |

4 コンサートホール・能楽堂

豊田市の音楽、伝統芸能の拠点施設として「本物の芸術・文化との出会い」、「伝統文化の継承」、「市民参加による芸術・文化の創造」を3本柱に、独自性のある魅力的な事業を展開し、音楽文化の向上と伝統文化の継承に努めます。

(1) 事業

流動的なコロナ禍でも安定して実演芸術を提供することに注力します。一流の芸術家による公演、親しみやすい公演のバランスを重視しながら、独自性の高い事業企画を目指すとともに、施設の特性を生かしながら発展性の高い事業を行います。また、このまちに暮らすあらゆる人が、気軽にクラシック音楽や伝統芸能を楽しむことのできる事業を提供し、文化・芸術に興味を持つ市民層の拡大を図るとともに、市民の“わくわく”と中心市街地のにぎわい創出に貢献します。

(2) 施設運営

コロナ禍でも“安心”して施設を利用できるように、最新情報を入手し対策を実践します。市民の文化活動の持続と促進を図るために、施設情報の充実と入手手段の簡易化により、「わからない」を解消するとともに、利用手続や利用方法において丁寧な助言・指導を行います。また、大規模修繕を見据えた的確な保全の提案・実施とともに、施設運営・設備に関するアンケートを実施し利用者の意見・要望を把握することで、より使いやすい安全で快適な施設運営に努めています。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

| 事 業 名 | 期 日 | 人 数 | 内 容 | 事 業 区 分 |
|-------------------|--------------|--------|--|-------------|
| ロビー・コンサート／出前コンサート | 通年 (年20回) | 2,400人 | 市内各地で市民演奏家によるコンサートを開催する(参合館ロビー、市役所ロビー、市内各施設への出前コンサート)。 | 自主公演 共催 |
| 小中学校等アウトリーチ事業 | 通年 (年10回) | 1,000人 | ホールで招聘した演奏家が市内の小中学校や障がい者施設などへ出向き、コンサートや演奏指導等を行う。プロの能楽師によるワークショップも開催する。 | 自主公演 共催 |
| Stand on Stage | 通年 (年6回) | 160人 | 音楽活動者(プロ・アマ問わず)に、気軽にホールの舞台に立つ機会を提供する。 | 施設の貸与 共催 |

| | | | | | |
|--|-----------------------|--------|---|------|----|
| 卯月能 | 4月18日 | 360人 | 能「角田川」櫻間金記／狂言「千鳥」野村又三郎による公演を開催する。 | 自主公演 | 共催 |
| さつき能 | 5月9日 | 380人 | 能「羽衣」金剛龍謹／狂言「武悪」茂山七五三による公演を開催する。 | 自主公演 | 共催 |
| 名古屋フィルハーモニー交響楽団 豊田市コンサートホール・シリーズVol.11 「カジュアル」 | 5月29日 | 800人 | 名フィルが豊田市コンサートホールを会場にして行うクラシック演奏会を開催する（名フィルとの共催事業）。 | 自主公演 | 共催 |
| 館野泉 ピアノ・リサイタル | 6月12日 | 550人 | 演奏生活60周年を迎えた国際的ピアニストでありクラシック界のレジェンドによる公演を開催する。 | 主催公演 | 共催 |
| 伝統芸能シリーズ44 「現代箏曲の調べ」 | 6月26日 | 400人 | 箏のレクチャーとともに箏曲の変遷や現代曲を楽しむ公演を開催する。 | 自主公演 | 共催 |
| NHK交響楽団 | 6月27日 | 900人 | 名実ともに日本トップクラスのNHK交響楽団の公演を豊田市で開催する。 | 主催公演 | 共催 |
| 納涼能 ～ろうそく能～ | 7月17日 | 380人 | 能「藤戸」廣田幸穂／朗読「平家物語と藤戸」平野啓子による公演を開催する。 | 自主公演 | 共催 |
| とよたハートフルコンサート2021 | 7月18日 | 794人 | 豊田市や市内企業等による実行委員会が、名フィルの子ども向け演奏会を企画開催する（ハートフルコンサート実行委員会主催）。 | 自主公演 | 共催 |
| 親子で楽しむ わくわく能楽鑑賞 | 8月22日 | 300人 | 能楽師による分かりやすい解説と鑑賞をセットにした親子向けイベントを開催する。 | 自主公演 | 共催 |
| 東京混声合唱団 | 9月11日 | 700人 | 日本を代表するプロフェッショナル合唱団が、マエストロ・尾高忠明を指揮者に迎え公演を開催する。 | 主催公演 | 共催 |
| 第23回豊田市民 クラシック・コンサート | 9月18日 ・19日 ・20日 | 3,390人 | 市内在住・在勤・在学・出身のクラシック音楽演奏愛好家によるコンサートを開催する。 | 自主公演 | 共催 |

| | | | | | |
|--|----------------|--------|--|------|----|
| 今、熱い室内楽シリーズ 第1回 郷吉廉×横坂源 ×北村朋幹 | 9月23日 | 400人 | 若手演奏家によるヴァイオリン× チェロ×ピアノがそれぞれの個性 をぶつけ合う室内楽究極の醍醐味となる公演を開催する。 | 主催公演 | 共催 |
| 田中彩子 ソプラノ・リサイタル | 10月3日 | 800人 | 超高音域を持つハイクロラトゥーラの歌手として、近年人気のソプラノ歌手の公演を開催する（東海テレビとの共催事業）。 | 主催公演 | 共催 |
| ペーター・レーゼル ピアノ・リサイタル | 10月16日 | 550人 | 数々の名演を録音してきたドイツの巨匠。 紀尾井ホールと連携して招聘する。 | 主催公演 | 共催 |
| 菊月能 | 11月13日 | 350人 | 能「清経」高橋憲正／狂言「鎌腹」 野村太一郎による公演を開催する。 | 自主公演 | 共催 |
| 世界音楽の旅シリーズ スヴェング in 能楽堂 | 11月20日 | 320人 | フィンランドのユニークなハモニカ・カルテット。あらゆる曲を自由に演奏する公演を能楽堂で開催する。 | 主催公演 | 共催 |
| ムノツイルプラス | 11月27日 | 550人 | 圧倒的なテクニックと抱腹絶倒のステージで、完璧なアンサンブルを聴かせる金管七重奏の公演を開催する。 | 主催公演 | 共催 |
| 伝統芸能シリーズ45 「民謡」 | 11月 | 360人 | 民謡界の貴公子 剣持雄介をメインにした民謡の公演を開催する。 中部地方を中心に各地域の代表的な民謡を紹介する。 | 自主公演 | 共催 |
| 特別公演 | 12月4日 | 370人 | 能「定家」浅見真州／狂言「痺」 野村万蔵家による公演を開催する。 | 自主公演 | 共催 |
| フィリップ・ルフェーブル パイプオルガン・リサイタル | 12月5日 | 350人 | 2019年火災に見舞われ話題となったノートルダム大聖堂の正オルガニストを招聘し、公演を開催する。 | 自主公演 | 共催 |
| かるクラ・ウインドオーケストラ | 12月5日 | 1,400人 | 豊田加茂吹奏楽連盟定期演奏会へのゲスト出演。中高生にプロの演奏を聴く機会を提供する（文化事業課主催／会場：市民文化会館）。 | 自主公演 | 共催 |
| 第24回 豊田市民演能会 | 12月11日 ・12日 | 300人 | 能楽愛好家の方々に発表の場を提供する市民参加型事業を開催する。 | 自主公演 | 共催 |

| | | | | | |
|--|--------|------|---|------|----|
| コンサートホール・フェスティバル | 12月18日 | 700人 | コンサートホール全館を公開し、ワークショップ・楽器体験・演奏会を開催する。 | 自主公演 | 共催 |
| ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 ニューイヤー・コンサート | 1月7日 | 850人 | ヨハン・シュトラウス2世が結成した歴史的オーケストラによるニューイヤー・コンサートを開催する。 | 主催公演 | 共催 |
| 新春能 | 1月15日 | 360人 | 能「二人静」浦田保親／狂言「鬼瓦」佐藤友彦による公演を開催する。 | 自主公演 | 共催 |
| 豊田市制70周年記念名古屋フィルハーモニー交響楽団 | 1月16日 | 650人 | 市制70周年を記念し豊田市と連携協定を結ぶ名フィルの公演を開催する。 | 自主公演 | 共催 |
| クラシックギターの饗宴 | 1月21日 | 550人 | 日本を代表する著名なクラシックギター奏者による饗宴を開催する。 | 主催公演 | 共催 |
| シネマ企画 M E T ライブビューイング | 1月29日 | 450人 | 世界最高峰のメトロポリタン・オペラを、大画面と5.1chサラウンドで観るシネマ企画を開催する。 | 主催公演 | 共催 |
| 狂言づくし | 2月6日 | 360人 | 茂山狂言会による狂言のみの公演を開催する。 | 自主公演 | 共催 |
| 石田組 | 2月20日 | 370人 | 石田泰尚の呼びかけにより結成される男性ばかりの弦楽合奏団による公演を開催する（東海テレビとの共催事業）。 | 主催公演 | 共催 |
| 名古屋フィルハーモニー交響楽団 豊田市コンサートホール・シリーズ Vol. 12 「名曲」 | 3月5日 | 800人 | 名フィルが豊田市コンサートホールを会場にして行うクラシック演奏会を開催する。豊田市ジュニアオーケストラとの共演企画も実施する（名フィルとの共催事業）。 | 自主公演 | 共催 |
| 第25回 とよたフレッシュコンサート | 3月6日 | 500人 | 平成30～令和2年度までに音楽専攻の大学等を卒業した新人演奏家によるコンサートを開催する。 | 自主公演 | 共催 |
| 今、熱い室内楽シリーズ 第2回 水谷晃×上野通明 ×田村響 | 3月20日 | 400人 | 若手演奏家によるヴァイオリン×チェロ×ピアノがそれぞれの個性をぶつけ合う室内楽究極の醍醐味となる公演を開催する。 | 主催公演 | 共催 |
| 小中学生のための能狂言鑑賞会 | 3月 | 300人 | 小中学生を中心対象とした分かりやすい能狂言の入門編鑑賞会を開催する。 | 自主公演 | 共催 |

| | | | | | |
|----------|------|---------|--|------|----|
| かーるくラシック | 年10回 | 5, 100人 | クラシックとオルガンの名曲を気軽に親しむ60分のコンサートを開催する。100分のスペシャル版も企画する。 | 自主公演 | 共催 |
|----------|------|---------|--|------|----|

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

| 事 業 名 | 期 日 | 人 数 | 内 容 | 事業区分 |
|------------------|---------------|------|--|------------------|
| オルガン演奏体験講座 | 8月18日 ・19日 | 22人 | コンサートホールのジョン・ブランボー社製オルガンを実際に演奏することのできる体験講座を開催する。 | 体験活動等 共催 |
| 能楽入門講座 | 9月～11月 | 40人 | 狂言、お囃子、謡、仕舞などの体験習得講座を開催する。 | 体験活動等 共催 |
| 能狂言が見たくなる講座 | 年4回 | 500人 | 様々な視点から能・狂言の魅力に迫る講座を開催する。 | 講座、セミナー、育成 共催 |
| パイプオルガンを楽しむための講座 | 年3回 | 603人 | オルガンへの興味を深め、より楽しんでもらうための映像と演奏を交えた講座を開催する。 | 講座、セミナー、育成 共催 |
| ふらっと能楽堂 | 年2回 | 280人 | 気軽に能楽・伝統芸能に親しむための初級者講座を開催する。 | 講座、セミナー、育成 共催 |
| 大人のためのクラシック講座 | 年2回 | 600人 | クラシックへの興味を深め、より楽しんでもらうための映像と演奏を交えた講座を開催する。 | 講座、セミナー、育成 共催 |

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

| 事 業 名 | 期 日 | 人 数 | 内 容 | 事業区分 |
|-----------------------------------|-----|------------------------------|---|-------------|
| 豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市ジュニアオーケストラ運営 | 通年 | 団員数 70人 定期公演 1,600人 | ジュニアオーケストラを運営し、年2回の定期演奏会などの活動を行う。 | 体験活動等 受託 |
| 【新規】 青少年音楽3団体ジョイントコンサート | 2月 | 1,500人 | ジュニアオーケストラ、ジュニアマーチングバンド、少年少女合唱団の3団体ジョイントコンサートを開催する（文化事業課と連携／会場：市民文化会館）。 | 自主公演 受託 |

合 計

| | | | |
|-----------|------|---------|--|
| 事 業 総 合 計 | 46事業 | 34,869人 | |
|-----------|------|---------|--|

(4) 利用予定

| 施設名 | 件数 | 人数 | 利用内容 |
|----------|-----|--------|-----------------|
| コンサートホール | 202 | 59,000 | コンサート等 |
| 能楽堂 | 55 | 11,000 | 能・狂言・その他邦楽等 |
| 多目的ルーム | 154 | 10,000 | 講座・講演・ピアノ発表会等 |
| リハーサル室 等 | 313 | 6,500 | 音楽・能楽・謡曲等のリハーサル |
| 計 | 724 | 86,500 | |

5 歌舞伎伝承館

豊田市の農村歌舞伎の価値を市内外に発信する活動を展開し、その活動を通して、市民の郷土への誇りと愛着を育むことを目的とします。また、小原地区の郷土資料の展示も行い、地域の魅力発信やスクールサポートを実施する場として事業を展開します。

(1) 事業

市民に農村歌舞伎を身近に感じていただくために、見る、聞く、触れる、体験する様々な事業を展開します。専門家による解説講座のほか、実際に活動中の保存会と連携し、ワークショップの開催や活動の紹介・展示などを実施します。

また、小原地区に留まらず、市内各所においても事業を展開し、歌舞伎を含む郷土文化を広く市民に発信します。

事業開催においては、活動する4つの歌舞伎保存会の励みとなる機会の創出や情報交換の機能を果たし、それぞれの活動の活性化と連携に貢献します。

(2) 施設運営

小原交流館との施設相互利用を含め、利用者の皆様が安全・安心・快適に利用していただけるよう効率的な管理運営に務めます。

また、市内農村歌舞伎情報等の案内、施設や展示物の説明等、利用者サービスの向上に努めます。

(3) 事業一覧

※事業区分について：受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

| 事 業 名 | 期 日 | 人 数 | 内 容 | 事 業 区 分 |
|-------------|------|--------|---|--------------------------------|
| 歌舞伎伝承館歌舞伎事業 | 12事業 | 1,000人 | 農村歌舞伎を始めとする郷土文化に関する入門講座、ワークショップ、展示等を開催する。 | 講座、セミナー、育成・体験活動等・博物館等の展示 受託 |

合 計

| | | | |
|-----------|------|--------|--|
| 事 業 総 合 計 | 12事業 | 1,000人 | |
|-----------|------|--------|--|

(4) 利用予定

| 施 設 名 | 件 数 | 人 数 | 利 用 内 容 |
|-------|-----|---------|-------------------|
| 入館者数 | 一 | 15,000人 | 事業参加者、企画展・常設展見学者等 |

6 青少年センター

中心市街地に立地することで得られる「収集と活動の利便性」に加え、昨今急速に普及したオンライン機能を活用し、豊田市域を越えて青少年をつなげ、活力のあるまちづくりなど未来志向の創造力を集約し実現する青少年の社会教育中央施設としての期待に応えます。

(1) 事業

コロナ禍により埋もれてしまった市民活動の気運を取り戻すため、若者によるボランティア及び地域活動への参加を行政機関、学校教育機関、市民団体と連携して実施します。また、幅広い発想力を展開する民間事業者との連携により、支援活動をより一層強化し、若者の課題解決、体験活動の充実、創造の実現など幅広く事業を展開していきます。同時に専門家・市民代表など有識者による青少年育成委員会の事業評価を得て事業の改善向上に努め、青少年の健全育成を推進します。

SDGs の目標達成に向けた取組として、教育格差による貧困の連鎖を解消するための学習支援「若者・外国人未来応援事業」を愛知県教育委員会と連携して継続実施していきます。

青少年の組織団体「とよた学生もりあげ隊」、「ユースクラブ」において、行事や組織運営ノウハウの向上を目的とした研修を積極的に実施。企画実施した事業からのアイデアを新たな事業企画にフィードバックする試みを実施します。

若者の自主的な活動の推進では、「高校生ボランティアスクール」、「高校・大学連携事業」、「学生によるまちづくり提案」など、高校・大学等と連携し、若い世代が連動して社会とつながる仕組みの構築を担います。

成年年齢の引下げに伴い、成人式の在り方を若者自身に問いかける「20歳のつどい」を開催し、豊田市全域の新成人代表が意見を交わす機会をつくり、その意見をまちづくりに反映させる仕組みを構築します。

また、コロナ禍で急速に身近になったオンライン技術を「定例会議」、「学習支援」、「婚活」、「映像配信」など様々な取り組みに活用し事業の広域化を目指します。

(2) 施設運営

危機管理マニュアルに基づいた各種訓練の実施、利用者懇談会・施設利用アンケートの実施により、青少年ならびに一般市民の安全・安心・快適な利用を促進するとともに、産業文化センター内での施設相互利用を含め、効率的な管理運営と先回りの利用者サービスの向上に努めます。

また、コロナ禍で培った危機管理意識を昇華し、平時において異常の早期発見・早期対処など予防保全に努めるとともに、日常の改善を積み重ね安定的で使い易い施設運営を目指します。

さらに、職員の専門分野の知識・能力、経営感覚の向上を目指し、研修参加や先進地視察など外部からの見識を得ることで業務能力の拡充を推進します。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

| 事業名 | 期日 | 人数 | 内容 | 事業区分 |
|-------------------------|--------------------------|---|--|----------------------|
| 若者未来塾 (若者・外国人未来応援事業) | 通年 毎週水金曜 隔週土曜 | 延べ 200人 | 学力格差による貧困の解消につなげるため、中学卒業後の進路未定者や高校中退者に高等学校卒業程度認定取得をめざした学習支援及び成績不振・不登校等を理由に進学・進級・卒業が危ぶまれる中高校生への学習支援を実施する。 愛知県発注の事業（若者・外国人未来応援事業）と自主財源を組み合わせて実施する。 | 講座、セミナー、育成 自主 |
| インターンシップ事業 | 8月・2月 各10日間 | 延べ 200人 | 豊田市及び近郊の大学と連携し、学生の社会教育学習のサポートを行う。 ※各回10人×10日間×2回 | 体験活動等 自主 |
| サークル・グループ文化祭 | 1月 | 2,000人 (内訳) 参加者 200人 来館者 1,800人 | 学生や若者の活動拠点として登録サークル・グループの活動をPRする文化祭を開催する。 青少年団体メンバーで組織する実行委員会が企画運営し、日頃の活動を広く市民へPRし、新規団体、新メンバーの獲得につなげる機会とする。 また、近隣大学・高校に参加を呼びかけ、学生の自主活動、クラブ活動などの成果発表の機会とする。 | 体験活動等 自主 |
| ユースクラブ | 通年 研修5回 自主企画 2回 | 250人 (内訳) 研修参加者 延べ50人 企画参加者 200人 | 若者視点の発信や若者に関わる課題解決にむけた事業を行い、若者集団の育成を図る。 自主企画によるまちづくり事業の開催、婚活支援事業の企画実施を目指す。 | 講座、セミナー、育成 共催 |
| 学生交流塾 | 通年 | 延べ 300人 | 若者らしい柔軟な発想とフットワークとチームワークで「まちづくり」「ボランティア」「企業コラボ」など“WE LOVE とした”的の実現に向けた活動を展開する。 | 体験活動等 共催 |

| | | | | | |
|----------------------|-----------|------------|---|-------|----|
| 【新規】 婚活支援事業 | 通年 10回 | 160人 | <p>男女の出会いを創出する事業 (婚活事業)</p> <p>①オンライン婚活を3回開催。 時期 5月・8月・2月 会場 青少年センター 男女各10人(60人)</p> <p>②集合型イベントを3回開催。 時期 夏・秋・春 会場 野外施設・結婚式場・飲食店等 男女各10人(60人)</p> <p>③婚活に向けた自分磨き(スキルアップ)研修を男女別に各2回開催。 時期 6月・12月 会場 青少年センター他 男女各10人(40人)</p> | 体験活動等 | 共催 |
| 【新規】 YouTube 活用事業 | 通年 10回 | 30人 | <p>青少年の活動や青少年センターの取組みの発信にYouTubeを活用する。</p> <p>当初は、学生・若者を対象に研修形式で実施し、新たな活動集団の形成も行う。</p> | 体験活動等 | 共催 |
| サロン賑わい創出事業 | 通年 8回 | 2,000人 | <p>青少年利用者、登録青少年団体に日頃の活動成果を発表する機会を提供し、産業文化センターの賑わいづくりを目的として口説を活用したイベントを実施する。</p> | 体験活動等 | 共催 |
| 高校・大学連携事業 | 通年 3回 | 延べ 300人 | <p>大学生のゼミ活動、高校生のクラブ活動、特色のある高校生の活動等に発表の場の提供及び、PR等活動の支援を行う。高校生・大学生の社会教育演習(履修科目)として青少年育成事業を学習する機会を提供。また、高校生が行政課題の解決に挑む「バーチャル市役所事業」など社会参加体験授業(アクティブラーニング)に協力する。</p> <p>西三北地区公立高校、市内私立高校及び近隣大学と連携。</p> | 体験活動等 | 共催 |
| 若者ルーム | 通年 | 延べ 400人 | <p>若者がまちづくり提案等の活動の拠点として自由に活用できる部屋を提供し、利用する学生自らが運用ルールを作り自主管理する。また、オンライン事業や学習支援事業の拠点施設として積極的に活用する。</p> | 施設の貸与 | 共催 |
| とよた若者応援ネット『プラス』 | 通年 | — | <p>利用者登録データを活用して登録者の求める内容に応じて、イベント情報やボランティア情報、空き室情報等若者の活動に有益な情報の発信事業。</p> | その他 | 共催 |

| | | | | | |
|-------------------|----------------------|--|--|------------|----|
| 若者ボランティアバンク | 通年 | 50人 | 公共団体が開催する事業や社会福祉協議会登録団体からの依頼、地域活動等様々なボランティアのニーズを情報配信し、青少年の求めるボランティアの機会に結びつけるマッチングを目的とした情報バンクを実施する。 | 体験活動等 | 共催 |
| 高校生ボランティアスクール | 5月～3月 各コース 10回 | 延べ 400人 | 西三北地区公立高校及び市内私立高校と連携し、高校生がボランティア活動を通して社会参加体験をし、自立心と思いやり、地域とつながりのある人材を育成する。 保育・福祉・レクリエーションの各活動を関連施設・団体の協力で実施する。 | 講座、セミナー、育成 | 共催 |
| 学生によるまちづくり提案支援事業 | 8月～ 12月 | 1,050人 (内訳) 学生参加 50人 提案参加者 1,000人 | 若者からまちづくりの提案を引き出し、実現に向け各機関をつなぐコーディネート事業。若者の発想で街の活性化に取り組む。 実施にあたっては「あそべるとよた DAYS」を積極的に活用する。 | 体験活動等 | 共催 |
| 学生とハタラクをつなぐプロジェクト | 8月～3月 4回 | 160人 | 高校生・大学生等に対して、魅力的な職場の発見や「ハタラク」意義、価値について学ぶ。 「ハタラク」と出会う機会を創出し、社会人予備軍の若者が働くことについて考察する機会とし、「次世代のまちづくりを担う若い力」を育むプロジェクト。オンラインで職場と参加者を結び、「ハタラク」現場をより身近に感じてもらう。 ※各回40人×4回 | 講座、セミナー、育成 | 共催 |
| 【新規】 20歳のつどい | 11月 | 30人 | 成年年齢引き下げ後の「成人式」の開催方法について、市内各地区の成人式実行委員を一堂に会して意見交換する機会とする。 オンラインを併用し遠方の参加者に便宜を図る。 | 体験活動等 | 共催 |
| 学習・卓球等若者開放事業 | 通年 | 20,000人 | 自主学習や音楽・ダンス・演劇等の自主練習会場として空室の提供や、定期的に実施する卓球器具の貸し出しなど青少年の居場所づくりを実施する。 | 施設の貸与 | 受託 |
| 飯野地区子どもの居場所づくり事業 | 通年 | 延べ 200人 | 飯野小学校の空き教室で地区の子どもたちの放課後の居場所を提供し、遊びや体験行事の開催を通じて青少年の健全育成を行う。 | 体験活動等 | 受託 |

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

| 事業名 | 期日 | 人 数 | 内 容 | 事業区分 |
|---------------------------------|-----|-----|---|-------------|
| 豊田市青少年団体傷害互助会事業 | 通年 | — | 豊田市内の青少年団体の活動を支援するため、団体活動中に不慮の事故に会いけがを負った場合の傷害見舞金の支給。被保険者の過失による活動中の死傷事故及び第三者の財物の損害に対する賠償保険金の支給。 ※会員30,000人 | その他 自主 |
| 令和3年度 豊田市文化振興財団 大会（青少年表彰） | 11月 | — | 青少年健全育成において優れた業績をあげた団体及び功労者を称え表彰する。 青少年功労賞、青少年奨励賞 ※各賞5個人又は団体 | その他 自主 |
| レクリエーション 団体指導者派遣 | 通年 | — | ①レクリエーション指導者団体の情報交換（定例会）を行うとともに、子ども会等へ指導者を派遣し活動支援を行う。 ②社会貢献活動の一環として交流館等で行われる地域イベントに登録サークル・グループを派遣する。 ※①②計100回 | 相談・助言 共催 |
| 子ども会事務支援 | 通年 | — | 豊田市子ども会育成連絡協議会の事務局として運営を支援し、子ども会活動の活性化に寄与する。 | 相談・助言 受託 |

合 計

| | | | |
|-------|------|---------|--|
| 事業総合計 | 22事業 | 27,730人 | |
|-------|------|---------|--|

(4) 利用予定

青少年センター

| 施設名 | 件数 | 人 数 | 利 用 内 容 |
|---------------|-------|--------|------------------|
| 会議室・音楽室・軽運動室等 | 7,200 | 68,000 | 会議・研修・バンド練習・ダンス等 |

その他

| 施設名 | 件数 | 人 数 | 利 用 内 容 |
|------------|----|--------|---------|
| ロビー・若者ルーム等 | — | 36,000 | たまり場等 |

総合計

| | | | |
|-----|-------|---------|--|
| 総合計 | 7,200 | 104,000 | |
|-----|-------|---------|--|

7 総合野外センター

新型コロナウイルス感染症に対応した新しい生活様式を踏まえた事業を展開し、感染症拡大により希薄化した人間関係を取り戻す役割を担います。

野外活動の拠点施設として、こども園、幼稚園、小学校及び中学校のほか、子ども会などの青少年団体の野外体験学習の受け入れや活動指導を通して青少年の健全育成を図るとともに、教職員や青少年指導者、子どもたちの負担軽減に向けた新しい野外活動プログラムを提供します。

また、施設の特徴や季節に合わせたプログラム開発とPRを行います。さらに、野外活動を指導する青年指導者の育成や、安全に配慮した活動エリアの整備など継続的な取り組みを展開していきます。

(1) 事業

学校の教育課程に位置付けられた小学校や中学校の利用では、専門知識を持った職員による事前打合せや直接指導を通して、教職員の負担軽減に配慮しつつ、1泊2日の野外活動での目的達成を支援します。また、豊田市子ども会育成連絡協議会やその他青少年団体、大学、障がいのある子どもたちを支援するグループなどと連携し、様々なニーズに対応できる魅力ある活動プログラムの開発を行います。具体的な対応として、「指導者研修会」、「キャンプスタッフ養成講座」、「キャンプインストラクター養成講習会」、「大学連携事業」などを実施し、野外活動指導者の育成にも努めます。

また、「六所であそぼう」、「六所山で泊まろう」、「たっぷり六所山」、「親子自然体験塾」、「六所サンデー」及び「ファミリーキャンプ」では、子どもたちや家族が、たくましく生きる力を身に付けるとともに、人と人の絆を深めることを目指します。特に、学校や地域の枠を超えた人間関係の中で、コミュニケーション能力を高め、思いやりの心や協力性を身に付けることができる体験を実施します。

このほか、他施設との連携事業「高校生ボランティアスクール」や「星を見る会」、「応援アウトドア」、支援事業として関連団体と共に「里山仕事体験塾」、「野外活動支援講座」などを実施します。

(2) 施設運営

学校以外の青少年団体の利用を促進するため、利用希望団体が多い夏休み期間中は、暑さ対策など安全面に配慮しつつ、月曜日開館を継続実施し、利用受入れ枠の増加に努めます。また、冬期の利用PRを図り利用促進に努めます。

施設面においては、利用者や障がいのある方の意見を取り入れ、あらゆる人が安心して利用できる施設を目指します。

あわせて、施設の営繕や保全作業についての所員の力量向上に努め、経費の縮減を積極的に図ります。また、食堂の効率的な運営や食の安全を目指し、食堂委託業者とのさらなる緊密な連携を目指します。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

| 事 業 名 | 期 日 | 人 数 | 内 容 | 事業区分 |
|------------------------------|-----------------|------|---|------------------|
| アウトリーチ事業 応援アウトドア | 年3回 | 45人 | 他施設を会場に、当センターのプログラムやノウハウを使ったミニ野外活動体験会の実施並びに他施設主催講座の実施及び企画協力に職員を講師として派遣する。 ※各回15人 | 体験活動等 自主 |
| 支援事業（青年） 里山仕事体験塾 | 年3回 | 30人 | 薪割り、炭作りなどの山里での林業体験や、自然の中でのレクリエーション活動をとおして、青年の社会復帰支援を関連団体との共働で実施する。 ※各回10人 | 体験活動等 自主 |
| 支援事業（少年） 野外活動体験講座 | 年3回 | 30人 | 不登校など、学校生活になじめなかつたり、障がいなどを持つ少年と支援者グループを対象とする講座を開く。 ※各回10人 | 体験活動等 自主 |
| 【新規】 支援事業（団体） 野外活動支援講座 | 年3回 | 45人 | 野外活動事業を実施しようとする団体を支援する。 ※各回15人 | 体験活動等 自主 |
| 高校生ボランティアスクール | 5月～3月 | 20人 | レクリエーションのボランティア活動をとおして、自立心と思いやりをもった青少年を育成する（青少年センターと連携）。 | 講座、セミナー、育成 自主 |
| 大学連携事業 | 6月～3月 | 10人 | 自然体験活動や社会教育士資格取得を目指す大学生の実習（県内の大学と共同事業）をサポートする。また実習で大学生が企画したイベントを、大学生と野外センターで共同開催する。 | 体験活動等 自主 |
| 星を見る会 | 5月 9月 11月 | 150人 | プラネタリウムで当日の星空を学んだ後、総合野外センターで本物の星空を観察する会を開催する（産業文化センターと連携）。 ※各回50人 | 体験活動等 自主 |
| 六所山 キャンプクラブ | 11月 3月 | 10人 | キャンプ技術のステップアップ、指導者養成のレッスンを日帰りで実施する。 | 講座、セミナー、育成 自主 |
| キャンプスタッフ プログラム研修会 | 年4回 | 32人 | 共催事業のサポートをする大学生を対象とし、特に安全面を重視した事前研修を行う。 ※各回8人 | 講座、セミナー、育成 共催 |
| 【新規】 キッズキャンプ 実行委員会 | 8月～3月 | 10人 | 公募大学生を実行委員として、キッズキャンプ企画と運営を行う。 | 講座、セミナー、育成 共催 |

| | | | | | |
|---------------------------|--|------------|---|------------|----|
| 【新規】 六所サンデー | 4月 6月 9月 11月 12月 2月 3月 | 252人 | 家族向けの日帰り自然体験事業で、家族で手軽に六所を楽しめるプログラムを実施する。 野外センターへの理解を深め、事業全体の参加者増を目指す。 ※各回12家族・36人 | 体験活動等 | 共催 |
| キャンプスタッフ 養成講習会 | 5月 7月 9月 10月 1月 | 40人 | キャンプスタッフの指導者としての資質向上を図りながら、青年の社会活動参加を促進する。 | 講座、セミナー、育成 | 共催 |
| 六所であそぼう | 5月 7月 10月 12月 | 176人 | 小学校低中学年を対象とした日帰り自然体験事業。 ※各回44人 | 体験活動等 | 共催 |
| 指導者研修会 | 5月 7月 | 10人 40人 | 小中学校や少年団体の指導者が実際の場で活かせるように、野外活動の基本や指導のポイントを学ぶ研修会を開催する。 | 講座、セミナー、育成 | 共催 |
| ファミリーキャンプ | 5月 8月 | 432人 | 家族向けの施設開放事業として、フリーキャンプの場を提供する。 ※延9日 各回16家族・48人 | 体験活動等 | 共催 |
| 六所山で泊まろう | 5月 1月 | 72人 | 小学校中学年から中学生に向けた、日帰り事業からのステップアップとなる宿泊事業。 キャンプスタッフ企画による事業も実施する。 ※各回36人 | 体験活動等 | 共催 |
| 【新規】 六所山デイキャンプ | 6月 11月 | 72人 | 小学校中学年から中学生を対象とした、キャンプの入門者向けの日帰り自然体験事業。 ※各回36人 | 体験活動等 | 共催 |
| 親子自然体験塾 | 7月 10月 1月 | 108人 | 家族で同じテーマ（特に里山や自然に関する）に取り組むことで、家族の絆を深めるとともに、参加家族間の交流を促進する。 ※各回12家族・36人 | 体験活動等 | 共催 |
| 【新規】 たっぷり六所山 | 8月 | 24人 | 小学校中学年から中学生に向けた2泊3日の自然体験事業で、更なるステップアップを図る。 | 体験活動等 | 共催 |
| 【新規】 キッズキャンプ | 2月 | 30人 | キッズキャンプ実行委員会が企画運営するキャンプで、日帰り事業で実施する。 | 体験活動等 | 共催 |
| キャンプ インストラクター 養成講習会 | 2月 | 30人 | 日本キャンプ協会と連携して野外活動の基礎的な知識や技能の実践的な講習を行い、野外活動を支援する指導者を養成する。 | 講座、セミナー、育成 | 共催 |
| 小中学校等 野外活動直接指導 | 通年 | 8,800人 | こども園、小中学校等の活動支援として、専門知識を有した職員が直接指導を行う。 | 体験活動等 | 受託 |

合 計

| | | | |
|-----------|------|----------|--|
| 事 業 総 合 計 | 22事業 | 10, 468人 | |
|-----------|------|----------|--|

(4) 利用予定

| 施 設 名 | 件 数 | 人 数 | 利 用 内 容 |
|----------|-----|---------|----------------|
| 少年自然の家 | 165 | 18, 000 | 宿泊研修等 |
| 青少年キャンプ場 | 270 | 24, 000 | 野外活動等 |
| 運動広場 | 30 | 5, 000 | 軽スポーツ等 |
| 資料館 | 35 | 500 | 動植物標本・民芸資料の展示 |
| 多目的ホール | 65 | 6, 500 | 軽スポーツ・雨天時等の活動等 |
| 研修室 | 25 | 1, 000 | 軽スポーツ・雨天時等の活動等 |
| 計 | 590 | 55, 000 | |

8 産業文化センター（とよた科学体験館及び喜楽亭を含む。）

市民の文化活動や中心市街地活性化事業などの多様な利用者ニーズに対応し、複合施設としての多機能な特色を踏まえた施設運営を目指します。また、市有建築物の自主定期点検マニュアルに基づいた点検を定期的に実施し、不具合箇所の早期発見、早期対応に努めます。更に施設の延命化などの課題に積極的に取り組み、市民にとって、より「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供に注力します。

「とよた科学体験館」は、市の科学教育を担う中心施設として、幼児から青少年や高齢者までの幅広い市民が気軽に科学に触れ、科学を文化として楽しむ生涯活躍の機会拡充に努めます。

また街中の文化的建造物（国の登録有形文化財）としての認知が高まった「喜楽亭」では、「喜楽亭茶会」などの文化体験事業を実施します。

（1）事業

とよた科学体験館では、天文・サイエンス・ものづくり事業の分野について、幅広い市民のニーズを考慮した多種多様な事業展開を図ります。

天文事業では、季節の星座や最新の天文ニュースなどを職員がプラネタリウムの生解説で紹介し天文知識の普及に努めます。「プラネタリウムコンサート」では、楽器の生演奏と満天の星や宇宙空間のリアルなシミュレーション映像により、天文への興味関心を高めます。また「天文セミナー」ではJAXAの技術者などの講演により宇宙開発に関する興味深い話題を提供します。

サイエンス事業では、「JOY! JOY! こどもクルマフェスタ」や「サイエンススクール」などの事業を通して、関連団体との連携強化を図ります。また「学習指導要領発展事業」や「こども園アウトドア事業」では、理科の面白さや自ら考える楽しさを紹介し、科学好きの裾野拡大に努めます。

（2）施設運営

各種入居団体による複数の施設機能を有した複合施設として、建物全体を包括的に維持管理し、経費の節減を図ります。また、施設全体の連絡会議を定期的に開催し、情報共有を図るとともに、消防訓練や防災対策、改修工事などを総合的に管理運営するための事務局的な役割を強化します。更に中心市街地にある大型施設として、有料駐車場の管理や災害時の帰宅困難者対策への協力をしています。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

ア 科学体験館事業

| 事 業 名 | 期 日 | 人 数 | 内 容 | 事 業 区 分 |
|--------------------|------------------------|---------|--|------------------|
| こども園アウトリーチ事業 | 通年 | 750人 | こども園に出向き、園児に科学のふしぎをショー形式で紹介する。実験を通して楽しみながら科学への興味を深める。 | 体験活動等 自主 |
| ミニワークショップ | 通年 | 8,000人 | 短時間でできる科学的要素を取り入れた簡単な工作教室を開催する。 | 体験活動等 自主 |
| JOY!JOY!こどもクルマフェスタ | 4月25日 | 80人 | クルマをテーマとしたワークショップを開催する（公益社団法人自動車技術会中部支部と連携）。 | 体験活動等 自主 |
| 星を見る会 | 5月15日 9月4日 11月6日 | 210人 | プラネタリウムで当日の星空を学んだ後、総合野外センターで本物の星空を観察する会を開催する（総合野外センターと連携）。 | 体験活動等 自主 |
| ものづくりフェスタ2021 | 11月 | 120人 | ものづくりフェスタ実行委員会主催のイベントに実行委員の派遣と出展協力をする。 | 体験活動等 自主 |
| アストロクラブ 親子天体観望会 | 1月22日 | 50人 | アストロクラブの会員と家族を対象に野外活動と天体望遠鏡での観望会を開催する。 | 体験活動等 自主 |
| 深掘り天文講座 | 2月 | 40人 | 平日の昼間時間を自由に使えるシニア層などを対象に、天体観望や天体写真に必要な技術の講座を開催する。 | 体験活動等 自主 |
| プラネタリウム投映事業 | 通年 | 20,000人 | とよた科学体験館の利用促進を目的として、一般向け・子ども向け番組、学習番組の投映や関連イベントを開催する。 | 体験活動等 受託 |
| サイエンスショー | 通年 | 12,000人 | 一般・団体向けに、実験によって科学の原理を紹介する実験ショーを開催する。 | 体験活動等 受託 |
| 街中の星見会 「まちぼし」 | 通年 | 450人 | 月や惑星などの星空の状況に応じて、街中で天体望遠鏡による観望会を開催する。 | 体験活動等 受託 |
| サイエンススクール | 通年 | 220人 | 中学・高校の科学部等を対象にした学習会を開催し、その成果発表の場として、サイエンスショー発表会（カーニバル）を開催する。 | 講座、セミナー、育成 受託 |

| | | | | | |
|---------------------|-----------------|------|--|--------------------|----|
| ワークショップ | 通年 | 216人 | 主に小・中学生向けに科学やものづくりの楽しさを体験できる実験・工作教室を開催する。 | 体験活動等 | 受託 |
| 展示整備事業 | 通年 | — | 展示品の製作検討や既存の展示物の点検・修理を行うため、定期的に展示整備委員会を開催する。 | 体験活動等 | 受託 |
| フィーチャリング プラネタリウム | 10月3日 11月23日 | 140人 | 地元出身の音楽家や青少年音楽団体、熟睡テーマなどにフィーチャー（特集）し、プラネタリウムと演奏などとのコラボレーションによる事業を開催する。 | 体験活動等 | 受託 |
| 天文セミナー | 6月14日 | 70人 | 最先端の天文学の研究者や宇宙開発技術に関する専門家を講師に招き講演会を開催する。 | 体験活動等 | 受託 |
| 親子天文教室 | 8月8日 | 70人 | 親子を対象に季節の星空や宇宙の話題をわかりやすく紹介するイベントを開催する。 | 体験活動等 | 受託 |
| プラネタリウム コンサート | 12月25日 | 140人 | プラネタリウムの星空のもと、星座解説やプロの音楽家の生演奏のコンサートを開催する（1日2回公演）。 | 体験活動等 | 受託 |
| 出前天体観測会 | 年12回 | 600人 | 小学校・交流館等に望遠鏡を持って出向き、天文の話や天体観測会を開催する。 | 体験活動等 | 受託 |
| アストロクラブ 初級コース | 年5回 | 250人 | 小学3～6年生を対象にした天文教室。天文の基礎知識や星座の見付け方などを学ぶ講座を開催する。 | 講座、 セミナー、 育成 | 受託 |
| アストロクラブ 中級コース | 年6回 | 120人 | 小学5～中学生を対象にした天文教室。望遠鏡等の活用の仕方を通して、天文の楽しみ方を学ぶ講座を開催する。 | 講座、 セミナー、 育成 | 受託 |
| サイエンスクラブ 初級コース | 年6回 | 288人 | 小学3・4年生向けに、年間を通して、科学全般に関する実験・科学工作の講座を開催する。 | 講座、 セミナー、 育成 | 受託 |
| サイエンスクラブ 中級コース | 年6回 | 144人 | 小学5・6年生向けに、年間を通して、科学全般に関する科学実験を中心とした講座を開催する。 | 講座、 セミナー、 育成 | 受託 |
| 【新規】 学習指導要領発展事業 | 年3回 | 60人 | 理科の学習指導要領の理解度を高めるためのワークショップを開催する。 | 講座、 セミナー、 育成 | 受託 |
| サイエンステラス | 年3回 | 180人 | 科学・ものづくりに関わる大学等の教育機関や団体・個人の活動紹介ブースを開設する。 | 体験活動等 | 受託 |

| | | | | | |
|---------------|-----|------|--------------------------------|-------|----|
| 企画展 | 年3回 | — | 天文・サイエンス・ものづくりに関連した企画展を開催する。 | 体験活動等 | 受託 |
| スペシャルサイエンスショー | 年2回 | 840人 | GW期間と夏休み期間に外部講師による特別イベントを開催する。 | 体験活動等 | 受託 |

イ 産業文化センター事業

| | | | | | |
|-----------------------|-----|------|--|-------|----|
| 魅力拡大コラボ事業 (喜楽亭・産文) | 年5回 | 150人 | 施設の魅力づくりのために、入居団体や文化団体と協力して、市民が気軽に文化に触れられる機会を提供する。 | 体験活動等 | 自主 |
|-----------------------|-----|------|--|-------|----|

ウ 喜楽亭事業

| | | | | | |
|-------|---------------------------------|------|------------------------------------|-------|----|
| 喜楽亭茶会 | 5月2日 7月3日 11月21日 2月27日 | 400人 | 茶友会と連携し、季節ごとに特色ある茶会や子どもによる茶会を開催する。 | 体験活動等 | 受託 |
|-------|---------------------------------|------|------------------------------------|-------|----|

合 計

| | | | |
|-----------|------|---------|--|
| 科学体験館 計 | 26事業 | 45,038人 | |
| 産業文化センター計 | 1事業 | 150人 | |
| 喜楽亭 計 | 1事業 | 400人 | |
| 事 業 総 合 計 | 28事業 | 45,588人 | |

(4) 利用予定

| 施設名 | 件数 | 人数 | 利用内容 |
|----------|-------|---------|----------------|
| 小ホール | 150 | 15,000 | 講演会・発表会 |
| 多目的ホール | 180 | 15,000 | 展示会・研修会・パーティー等 |
| プラネタリウム | 400 | 21,000 | 学習投映・一般投映等 |
| サイエンスホール | 310 | 85,000 | 学習見学・一般見学等 |
| 喜楽亭 | 210 | 8,000 | 茶会・講座等 |
| その他 | 3,000 | 100,000 | 中日文化センター等 |
| 計 | 4,250 | 244,000 | |

9 交流館（体育施設等を含む。）

平成30年度から交流館の利用ルールの緩和や地域の特性に合った運営が可能になり、多様な活動や多様な主体の参加が徐々に拡がってきています。生涯にわたり市民が活躍する自立した地域社会の実現につなげるため、市民活動の促進及び活躍を支援する機能をさらに強化していきます。

市民に最も身近な施設として、市民ニーズの把握に努め、交流館ならではの機動力や専門性・柔軟性を発揮し、今まで培ってきた市民や地域団体等とのつながりなどの貴重な資源を最大限に活用することで、より魅力ある交流館を目指します。

今後、従来にも増して、市民目線を大切にし、市民との信頼関係を築き、交流館ごとの特色ある運営を行い、多彩なライフスタイルにおける市民の活躍を総合的に支援していきます。

（1）事業

交流館ならではの視点で、人材を始めとする様々な地域資源や情報を収集し、具体的な活用を促進して、市民の活躍の機会を総合的にコーディネートします。また、交流館運営委員会を活用し、より地域の特性や実情に応じた特色ある事業の展開を進めています。

引き続き、住民が主体的に企画運営に関わる事業運営を強化し、地域活動の担い手の育成につなげるとともに、柔軟な施設運営で「開かれた交流館」をアピールし、利用者の裾野の拡大を目指します。さらに、民間事業者や市民団体の情報を積極的に収集し、交流館や地域での活動に呼び込み、新たな連携や新たな視点での事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会を創出します。

（2）施設運営

市民が気軽に利用できる居心地の良い交流館となるよう、「おもてなしのこころ」や職員行動規範「輝くぶんしん職員の心得10か条」を基にした行動を実践し、より一層の市民サービスの向上を目指し、地域から信頼される施設を目指すと共に、市民一人ひとりが「豊田市民の誓い」の実践活動者になる普及啓発活動を通じて、良い地域づくりにつながることを発信し、担い手づくりを図ります。

また、より多様な市民が集い活動する施設として、利用者にとっての使いやすさ・使い心地の良さの視点も加え、日常点検や施設巡回を徹底するなど、安全・安心・快適に利用できる環境づくりを推進します。

(3) 事業一覧

※交流館における事業は、豊田市から委託を受けて実施する受託事業です。

【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

| 交流館名 | 事業名 | 期日 | 内容 |
|------|----------------------|-------------|--|
| 逢妻 | 逢愛カフェ | 毎月11日 | グループ活動の発表やワークショップなど地域住民による多彩な交流の場を提供する。 |
| | 逢妻女川探検隊 | 6月 | 地域を流れる逢妻女川に生息する生き物を観察し、地域や自然への愛着を深める。 |
| | ガラス面を活かした展示事業 | 未定 | 特徴ある構造の交流館のガラス面を活かし、参加型の展示を行い、館の魅力を発信する。 |
| その他 | | 8事業／総計 | 11事業／参加予定 1,300人 |
| 旭 | スマートフォン講座 | 6月2回 | ひまわりネットワークと共に開催して、スマートフォンの安全な使い方を学ぶ講座を夜間に開催する。 |
| | 食に関する講座 | 9月2回 | 地域福祉活動計画に基づき、食に関わる団体の視察と地域講師による料理教室を開催する。 |
| | クリスマスコンサート | 12月 | コミュニティ会議と共に開催してコンサートを開催し、住民間の交流と地元演奏家の活動の場を提供する。 |
| その他 | | 8事業／総計 | 11事業／参加予定 620人 |
| 朝日丘 | ひだまりサロン | 通年 毎週火曜日 | 気軽に集えるカフェ形式のサロンを開催して、地域住民の交流を図る。 |
| | いへな♪ 子育てサロン+(プラス) | 通年 毎月17日 | 広い部屋でのびのびと遊べる場を提供し、親子のふれあいや保護者同士の交流を図る。 |
| | ワーママ・パパ応援講座 | 11月～ 12月 | 働くママとパパへの支援を通じて、働く女性を応援する事業を開催する。 |
| その他 | | 3事業／総計 | 6事業／参加予定 2,300人 |
| 足助 | 足助探訪 「足助の山城をゆく」 | 5月～6月 | 足助の山城跡をめぐり、歴史を学ぶとともに足助の魅力を発信する。 |
| | クリスマスコンサート | 12月 | 足助地区ゆかりの演奏者や演者を招いて、クリスマスにちなんだコンサートを開催する。 |
| | 中馬のおひなさんものづくり講座 | 2月～3月 | 足助地区小学校1年生2年生を対象に「中馬のおひなさん」にちなんだ、ものづくり講座を開催する。 |
| その他 | | 8事業／総計 | 11事業／参加予定 900人 |
| 井郷 | ペピイキッズ | 6月～12月 | 親子のふれあいの場、地域で安心して子育てできる場を提供する。 |
| | いさとd e フリマ | 6月下旬 | いさとまちづくりプラン推進会議と共に開催で、フリーマーケットを開催し、地域住民の交流の場とする。 |
| | いさとキッズプロジェクト | 10月下旬 | 子どもスタッフによる企画、運営のイベントを開催する。 |
| | その他 | 11事業／総計 | 14事業／参加予定 1,010人 |

| | | | |
|-----|-----------------------------|-------------|---|
| 石野 | stay home を楽しむスマホ・タブレット講座 | 5月 | ネットを活用し、スマホやタブレットで交流を深め、暮らしを楽しむ方法を学ぶ。 |
| | おうち時間お助け講座 楽ラク燻製づくり | 10月 | 燻製機作りと燻製を通して、家庭内で楽しめるアウトドアを学ぶ。 |
| | ぶらり石野散歩 ～文化財をめぐる～ | 11月 | 国宝や地域文化財を見学し、石野の秋の風景を楽しみ、食文化を体験する。 |
| | その他 4事業／総計 7事業／参加予定 190人 | | |
| 稻武 | 祝華旬稻 | 4月～2月 | 五節句に合わせた時期に季節の花材をつかった生け花を通して、地域の魅力を伝える。 |
| | 稻武ヒストリア～歴史マイスターへの道～ | 6月 7月 | 山城をテーマとした講義と現地見学を通して、歴史マイスターを養成し、稻武の歴史継承を図る。 |
| | おやまの玉手箱 | 6月12日 | 足助地区と共に催して、郷土食である五平餅づくりを行い、地域への愛着を深めて楽しく交流する。 |
| | その他 3事業／総計 6事業／参加予定 130人 | | |
| 梅坪台 | Go to 交流館「コロナに負けないからだづくり」 | 7月～ 翌年2月 | 地域医療センターと共に催して、新しい生活様式における健康づくりや病気への備えを学ぶ講座を開催する。 |
| | お家で交流館「梅坪台の風景を撮ろう・写真展」 | 9月 | 梅坪台地区の風景を参加者が撮影した写真を展示・紹介し、交流館利用者へ地域の良さを伝える。 |
| | お家で交流館 実践！ 「私たちの誓い」 | 9月 | 豊田市民の誓いを題材に、新しい生活様式で実践したいことを募集・展示して、地域での共有を図る。 |
| | その他 3事業／総計 6事業／参加予定 480人 | | |
| 小原 | すくすく講座 おばらっきー組 春夏編 | 5月～7月 | 地域の子育て世代同士の交流の場や、子育ての情報の提供の場を提供する。 |
| | お楽しみ発見隊 | 6月～12月 | 地域で活躍する作家・自然・伝統文化に触れ、地域の魅力を再発見する。 |
| | 新たな発見！ 小原農村舞台を見る | 6月 | 農村歌舞伎の歴史・舞台の仕組み等を学び、現地視察する。 |
| | その他 12事業／総計 15事業／参加予定 590人 | | |
| 上郷 | Kokoroつなぐカフェ | 毎月 第4木曜日 | 地域住民が中心となり、コンサート、体験、作品展示等を行い、地域交流の場を提供する。 |
| | Let's Go かみごう！ | 5月～ 翌年2月 | 地域団体等と連携して事業企画を行い、地域のニーズや課題解決への取り組みを企画する。 |
| | 上郷三期大学 | 6月～ 翌年1月 | 地域のシニア世代の生きがいづくりと交流を目指し、教養、趣味等のテーマについて学ぶ。 |
| | その他 4事業／総計 7事業／参加予定 1,250人 | | |
| 猿投北 | 猿投北ハーブフェスタ | 6月 | 館の特色であるハーブ園に因んで、ハーブに関する体験、販売、料理などのフェスタを開催する。 |
| | 夏まつり | 6月 | コミュニティ会議と共に催で、七夕コンサートや地域の竹を使ったイルミネーションなどを行う。 |
| | 観桃会 | 3月 | コミュニティ会議と共に催で、桃の花ウォーク、川柳、ぬり絵、体験を通して、猿投地区の魅力を発信する。 |
| | その他 9事業／総計 12事業／参加予定 3,300人 | | |

| | | | |
|-----|---------------------------|-----------------|---|
| 猿投台 | 楽しいスマホ講座 | 9月 | ひまわりネットワークと共に高齢者を対象にスマホの便利な機能について学ぶ。 |
| | ミニ門松づくり | 12月 | 地域で伐採される竹を有効活用し、ミニ門松づくりをする。 |
| | 正しく歩こう！ 健康倍増ウォーキング | 1月 | 正しく効果的な歩き方を学び、地域でウォーキングを実践する。 |
| | その他 | 11事業／総計 | 14事業／参加予定 500人 |
| 下山 | ささゆり保存事業 | 5月23日 6月20日 | ささゆりの保存活動を通して多世代交流、また次世代へつなぐきつかけづくりをする。 |
| | ビームライフル 体験講座 | 6月19日 11月13日 | 地域特性の愛知県総合射撃場と連携して、ビームライフルの貴重な体験を行い、異世代交流を図る。 |
| | 郷土食講座 | 未定 | 地元の食材を使った料理の良さを知り、地産地消につなげる。 |
| | その他 | 9事業／総計 | 12事業／参加予定 650人 |
| 浄水 | 夜のコンサートI | 6月 | 開かれた交流館の実現を目指して、エントランスを利用したコンサートを夜間に開催する。 |
| | そらまめちゃん 大集合！ | 7月 | 未就園児の親子に子育て支援の場を提供する。 |
| | ハッピーハロウィン | 10月 | 地域の小学生以下の子どもを対象に地域ボランティア・大学生と楽しいハロウィンを企画して開催する。 |
| | その他 | 7事業／総計 | 10事業／参加予定 2,000人 |
| 末野原 | これならできるかも 講座 | 通年 | 地域住民主体の地域住民向けの自主企画講座を支援する。 |
| | 子育てサロンスペシャル | 通年 第4水曜日 | 子育てサポーター主催の親子のふれあいおよび、地域情報の提供を実施する。 |
| | すえのはらコンサート | 12月 | 地域で気軽に音楽にふれ親しむ機会を提供する。同時に地域の事業主がマルシェを開催する。 |
| | その他 | 8事業／総計 | 11事業／参加予定 1,500人 |
| 崇化館 | 崇化館元気プロジェクト | 通年 | 利用者や地域住民のやりたい気持ちを支援し、事業実施につなげる。 |
| | 交流館に19日（いく ひ）！ | 毎月19日 | 地域講師や地域内の事業者が気軽に参加できる場を提供し、趣味や生きがいにつながる事業を開催する。 |
| | 崇ちゃん杯崇化館eス ポーツ選手権 2021 | 8月 | 利用者と共に小学生を対象に大型スクリーンで楽しむ、eスポーツ大会を開催する。 |
| | その他 | 6事業／総計 | 9事業／参加予定 760人 |
| 高橋 | なないろシアター | 6月～10月 | 未就園児親子を対象にリトミックを行い、子どもたちの自由な気持ちを舞台で発表する場を設ける。 |
| | 高橋シニア俱楽部 | 7月～1月 | 講習会や体験等、シニア世代への多様な学びの場の提供を通して、交流や生きがいづくりの促進を図る。 |
| | おとうさんとあそぼ う！ | 12月5日 | 伝統的行事等に親子で取り組み、親子間のふれあいや、親子同士の交流を深める。 |
| | その他 | 7事業／総計 | 10事業／参加予定 600人 |

| | | | |
|----------------------------|----------------------------|-----------------|---|
| 藤岡 | 写真で藤岡カレンダーグズクリ | 5月～11月 | 藤岡の風景写真を撮影し、その写真を使い、次年度のカレンダーを作る。 |
| | 親子でデコデコケーキづくり | 5月 | 親子で好きなキャラクターをデコレーションしたケーキを作る。 |
| | 陶芸で干支の寅づくり | 11月 | 地元の陶芸作家の指導の下、翌年の干支である寅の陶芸作品を作る。 |
| | その他 10事業／総計 13事業／参加予定 280人 | | |
| 藤岡南 | 歌を楽しもう♪ | 7月～9月 | コーラスを通して仲間づくり、情報交換の場を提供する。 |
| | ママの心と体が楽になる産後ケア | 9月 | 子育ての不安と緊張を和らげる知識と健康な体づくりについて、学ぶ機会を提供する。 |
| | コンテナガーデンでお家時間を楽しもう | 9月 | 新地域住民にコンテナでのガーデニング体験を通して、仲間づくりの場を提供する。 |
| その他 8事業／総計 11事業／参加予定 500人 | | | |
| 豊南 | 野鳥観察をしよう！ | 5月30日 | 鳥のさえずりを聞き、観察することで、地域に生息する野鳥について学ぶ。 |
| | ウォーキングで地域を知ろう | 11月～12月 | 効果的な歩き方を習得し、地域のウォーキングコースを楽しみながら地域を知る。 |
| | はじめてのヨガ | 11月～12月 | 働いている女性を対象にした健康づくりのためのヨガ講座を夜間に開催する。 |
| その他 8事業／総計 11事業／参加予定 320人 | | | |
| 保見 | HOMIリンピック | 7月 | オリンピック開催中にニュースポーツなどの体験を通して交流する。 |
| | お月見どろぼう | 9月 | 地域の伝統行事をコミュニティ会議と協力して開催し、古き良き伝統文化を次の世代へと繋ぐ。 |
| | クリスマスマーケット | 12月 | バザーやコンサートなど多文化を体験できるマーケットを開催する。 |
| その他 2事業／総計 5事業／参加予定 700人 | | | |
| 前林 | ほっこりサロン | 4月～翌年2月 | ミニコンサートやマルシェ、地域住民中心の講師が調理や健康体操を行い、地域交流の場を提供する。 |
| | パパママの笑顔が大好き | 6月～10月 | 子育て世代の親子が情報交換や仲間づくりの場として気軽に集い、父親の育児も促す。 |
| | 生きる力を育む（食事編） | 7月～8月 | 地域の小中学生が地域コーディネーターに見守られながら、自宅でひとりでもできる調理方法を覚える。 |
| その他 3事業／総計 6事業／参加予定 500人 | | | |
| 益富 | 益富のホタル | 5月～7月 翌年2月 | 地域内の小学校へ行き、ホタルと環境についての出前講座を行う。 |
| | おおきなおへやでおもいっきりあそぼう | 5月～翌年2月（12月は除く） | 未就園児親子を対象に、ものづくりやイベントを企画し、子育て世代の交流の場を提供する。 |
| | ゼロから始めるフラダンス | 6月～7月 | 初心者を対象に仲間づくり、身体づくりのためのフラダンス講座を夜間に開催する。 |
| その他 6事業／総計 9事業／参加予定 1,300人 | | | |

| | | | |
|----|--|---------------|--|
| 松平 | こどもひろば ぽけっと | 6月～12月 | 未就園児親子が、季節の行事等の遊びを通して、松平高校生徒と授業の一環で交流する場を提供する。 |
| | 松平高齢者教室 | 6月～12月 | 映画・講演等を通した参加者の生きがいづくりとして、人数を分散させながら講座を実施する。 |
| | サロンコンサート | 6月～2月 | 楽器の生演奏やものづくりのプチ体験、カフェ等を通して、地域交流する講座を実施する。 |
| | その他 | 5事業／総計 | 8事業／参加予定 1,200人 |
| 美里 | 美里きらめきNet | 通年 | 地域人材を生かし、地域住民の学びたい、教えたい気持ちを応援する。 |
| | きらめきコンサート | 7月 12月 | 地域住民と共に企画し、自主グループや音楽家によるコンサートを開催する。 |
| | 美里交流館であそぼ | 8月 2月 | 地域の子育て支援団体などと協力し、親子ふれあい遊びや知育遊びの講座を開催する。 |
| | その他 | 8事業／総計 | 11事業／参加予定 1,200人 |
| 竜神 | ザ・ガーデン竜神 | 6月～2月 | 地域住民・自主グループ等による企画、発表の場を提供する。 |
| | 寿大学 | 6月～12月 | 地域の高齢者の生きがいづくりや交流の場を提供する。 |
| | 竜神ハンドメイド工房 | 7月～2月 | 地域講師による各種体験講座を行い、市民活動を促進する。 |
| | その他 | 5事業／総計 | 8事業／参加予定 1,100人 |
| 若園 | 若園歴史巡り | 5月～翌年 3月隔月 | 若園地区に残る史跡や人物を訪ねながら、地域の歴史、暮らしを学ぶ。 |
| | 中学生ボランティア | 5月～ 翌年3月 | 地域学校共働本部と連携し、ボランティア養成講座の開講と、活動の場の紹介、提供を行う。 |
| | 出前コンサート | 5月・9月 1月 | 自治区会館を会場に、地域住民を奏者とするコンサートを開催する。 |
| | その他 | 4事業／総計 | 7事業／参加予定 510人 |
| 若林 | わかばやしカフェ | 毎月第3 金曜日 | カフェスタッフが主体となってカフェ運営を行い、地域住民が気軽に集い、交流する場を提供する。 |
| | もこもこクラブ | 5月～2月 | 未就園児親子を対象に親子ふれあいあそび、工作、季節の行事あそび等を実施する。 |
| | 大人の木工塾 | 5月～6月 | 地域活動団体を講師に木工の基礎を学び、学んだ知識を活かして地域活動への参加を促す。 |
| | その他 | 8事業／総計 | 11事業／参加予定 1,940人 |
| 合計 | 272事業／参加予定 27,630人 ふれあいまつり28交流館／参加予定 150,000人 | | |

(4) 利用予定

| 施設名 | 件数 | 人數 | 利用内容 |
|-------------------|------|--------------|------------------------|
| 逢妻交流館 | 会議室等 | 3,000 | 37,000 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 40,000冊 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 個人利用 |
| 旭交流館 ※全室1時間貸 | 会議室等 | 1,000 | 会議・研修・講座など |
| | 図書室 | 8,000冊 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 個人利用 |
| 朝日丘交流館 | 会議室等 | 5,200 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 60,000冊 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 個人利用 |
| 足助交流館 | 会議室等 | 2,000 | 会議・研修・講座など |
| | 図書室 | 15,000冊 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 個人利用 |
| 足助トレーニングセンターほか3施設 | — | 1,300 27,500 | グラウンド・テニスコート・体育館利用等 |
| 井郷交流館 ※2室1時間貸 | 会議室等 | 3,400 | 会議・研修・講座など |
| | 図書室 | 130,000冊 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 個人利用 |
| 猿投体育施設 | — | 1,900 45,000 | 体育館・武道場 |
| 石野交流館 ※2室1時間貸 | 会議室等 | 1,600 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 15,000冊 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 個人利用 |
| 石野運動広場 | — | 350 14,000 | グラウンド利用 |
| 稻武交流館 ※全室1時間貸 | 会議室等 | 700 | 会議・研修・講座など |
| | 図書室 | 5,000冊 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 個人利用 |
| 梅坪台交流館 | 会議室等 | 4,000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 37,000冊 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 個人利用 |
| 小原交流館 ※2室1時間貸 | 会議室等 | 2,500 | 会議・研修・講座など |
| | 図書室 | 13,000冊 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 個人利用 |
| 上郷交流館 | 会議室等 | 5,000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 140,000冊 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 個人利用 |
| 上郷公園 | — | 1,000 17,000 | グラウンド利用 |

| | | | | |
|-------------------|------|-----------|---------|------------------|
| 猿投北交流館 ※全室1時間貸 | 会議室等 | 1, 500 | 16, 500 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 17, 000冊 | 4, 000 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 32, 000 | 個人利用 |
| 猿投台交流館 ※全室1時間貸 | 会議室等 | 2, 400 | 29, 000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 36, 000冊 | 9, 000 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 33, 000 | 個人利用 |
| 下山交流館 ※全室1時間貸 | 会議室等 | 700 | 6, 000 | 会議・研修・講座など |
| | 図書室 | 10, 000冊 | 2, 600 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 17, 500 | 個人利用 |
| 浄水交流館 ※全室1時間貸 | 会議室等 | 4, 000 | 50, 000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 77, 000冊 | 16, 000 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 48, 000 | 個人利用 |
| 末野原交流館 | 会議室等 | 3, 600 | 44, 000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 79, 000冊 | 18, 000 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 45, 000 | 個人利用 |
| 末野原運動広場 | | 1, 000 | 30, 000 | グラウンド利用 |
| 崇化館交流館 | 会議室等 | 7, 000 | 68, 000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 30, 000冊 | 8, 000 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 51, 000 | 個人利用 |
| 高橋交流館 | 会議室等 | 2, 600 | 40, 000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 40, 000冊 | 9, 000 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 35, 000 | 個人利用 |
| 高橋運動広場 | | 750 | 8, 000 | テニスコート・ゲートボール場利用 |
| 藤岡交流館 ※全室1時間貸 | 会議室等 | 1, 700 | 20, 000 | 会議・研修・講座など |
| | 図書室 | 17, 000冊 | 4, 500 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 29, 000 | 個人利用 |
| 藤岡南交流館 ※全室1時間貸 | 会議室等 | 1, 500 | 22, 000 | 会議・研修・講座など |
| | 図書室 | 20, 000冊 | 3, 500 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 26, 000 | 個人利用 |
| 豊南交流館 | 会議室等 | 4, 300 | 50, 000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 90, 000冊 | 23, 000 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 80, 000 | 個人利用 |
| 保見交流館 | 会議室等 | 3, 600 | 40, 000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 100, 000冊 | 23, 000 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 37, 000 | 個人利用 |
| 保見運動広場 | | 1, 600 | 25, 000 | グラウンド、テニスコート利用 |

| | | | | |
|------------------|------|---------|--------|-----------------|
| 前林交流館 ※1室1時間貸 | 会議室等 | 3,000 | 34,000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 35,000冊 | 6,700 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 63,000 | 個人利用 |
| 益富交流館 | 会議室等 | 3,000 | 35,000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 40,000冊 | 11,000 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 26,000 | 個人利用 |
| 松平交流館 | 会議室等 | 2,500 | 27,000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 34,000冊 | 7,000 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 46,000 | 個人利用 |
| 松平運動広場 | | 600 | 14,000 | グラウンド利用 |
| 美里交流館 ※1室1時間貸 | 会議室等 | 5,000 | 48,000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 38,000冊 | 9,000 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 47,000 | 個人利用 |
| 竜神交流館 | 会議室等 | 3,600 | 48,000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 73,000冊 | 15,000 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 53,000 | 個人利用 |
| 土橋公園 | | 1,300 | 10,000 | グラウンド・テニスコート利用 |
| 若園交流館 | 会議室等 | 1,000 | 10,000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 0冊 | 1,800 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 8,000 | 個人利用 |
| 若林交流館 | 会議室等 | 3,600 | 50,000 | 会議・研修・講座・調理実習など |
| | 図書室 | 62,000冊 | 15,000 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 28,000 | 個人利用 |

利用予定 合計

| 施設名 | 件数 | 人数 | 利用内容 |
|-------|--------|------------|-----------|
| 交流館 | 会議室等 | 83,000 | 967,500 |
| | 図書室 | 1,261,000冊 | 図書の貸出し |
| | その他 | — | 個人利用 |
| | 小計 | 83,000 | 2,524,600 |
| 体育施設等 | 9,800 | 190,500 | |
| 合計 | 92,800 | 2,715,100 | |

10 とよたシニアアカデミー

幅広いシニア世代を対象に、学び、体験の事業を実施します。さらに受講後に相談、情報提供等の支援を行い、生きがいづくりや様々な市民活動の実践を促すことにより、シニア世代の社会や地域での活躍を支援します。(とよた市民活動センターからの事業受託業務)

(1) 事業

幅広いシニア世代が学習を通じ地域活動等に必要な知識や技術などを身に付け、仲間づくりをしながら、いきいきと暮らすための学習機会としての「とよたシニアアカデミー通年コース」、社会的課題や地域課題等をより専門的に学ぶことで市民活動につなげる「専門コース」、生きがいづくりや地域活動を始めるきっかけとなる「はじめの一歩講座」など、これまでの交流館運営等で蓄積してきた事業のノウハウを生かした講座を開設します。

(2) 事業一覧

※事業区分は、豊田市から委託を受けて実施する事業

【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

| 事 業 名 | 期 日 | 人 数 | 内 容 | 事業区分 |
|---------------------------|--------------------|--------|--|-------------------------|
| とよたシニアアカデミー 通年コース（3学科） | 通年 | 96人 | 1年間の学習や活動を通じ、仲間づくりをしながら、知識・技能などを習得し、社会や地域で活動するきっかけを作る。 | 講座、セミナー、育成及び体験活動等 受託 |
| 専門コース (2コース) | やってみよう。保育の補助員 | 10～11月 | こども園の補助員の仕事を実習体験を通して学び、学習後の就労につなげるための講座を実施する。 | 講座、セミナー、育成 受託 |
| | 子どもと工作ものづくりサポート一体験 | 12～2月 | 市内の小学校に出向いて、工作等のサポートをするものづくりサポーターの仕事を体験して、ボランティアとして働くきっかけをつくる。 | 講座、セミナー、育成 受託 |
| はじめの一歩講座 | 年12回 | 160人 | 何か始めたいが、一歩を踏み出せない人を対象に、学びや体験を通じ、社会や地域で活躍するきっかけづくりをする。 | 講座、セミナー、育成 受託 |

合 計

| | | | |
|-----------|-----|------|--|
| 事 業 総 合 計 | 3事業 | 296人 | |
|-----------|-----|------|--|

1.1 教職員会館

教育関係職員等の研究・研修活動の拠点施設として、教育文化の振興に寄与することを目的としています。テニスコートにおいては、広く市民に開放し、体力の維持・増進とコミュニケーションづくりに貢献できるよう、より質の高いサービスの提供を目指します。

また、安全・安心で効果的な施設運営を行うとともに施設の認知度を高め、利用の増加を図ります。

(1) 施設運営

職員の創意と工夫により、快適な環境づくりに努め、研究・研修施設としての役割の充実と利用率の向上を図るとともに、利用者ニーズを的確に把握し、柔軟な対応により利用者満足度（C S）の向上を目指します。

また、経費の削減に取り組む一方、安全管理に対しては職員一人ひとりが知恵を出し合い、信頼される施設運営を行います。

(2) 利用予定

| 施 設 名 | 件 数 | 人 数 | 利 用 内 容 |
|---------|--------|---------|---------|
| 会議室等 | 2, 000 | 45, 500 | 会議・研修会等 |
| テニスコート等 | 800 | 4, 500 | テニス |
| 計 | 2, 800 | 50, 000 | |